

始



291
56

大正七年四月調

東京府立農林學校一覽

29/56

東京府立農林學校一覽

目次

口繪——本校前面——御嶽演習林下刈實習——瓜哇薯補肥中耕實習



沿革概畧	一
位置附地勢	二
建築地	二
建築物	三
器具器械標本	五
圖書	五
見本樹木	五
動物	五
職員	五
現在職員	五
舊職員	七

校寄贈本

大正 7.6.3 寄贈

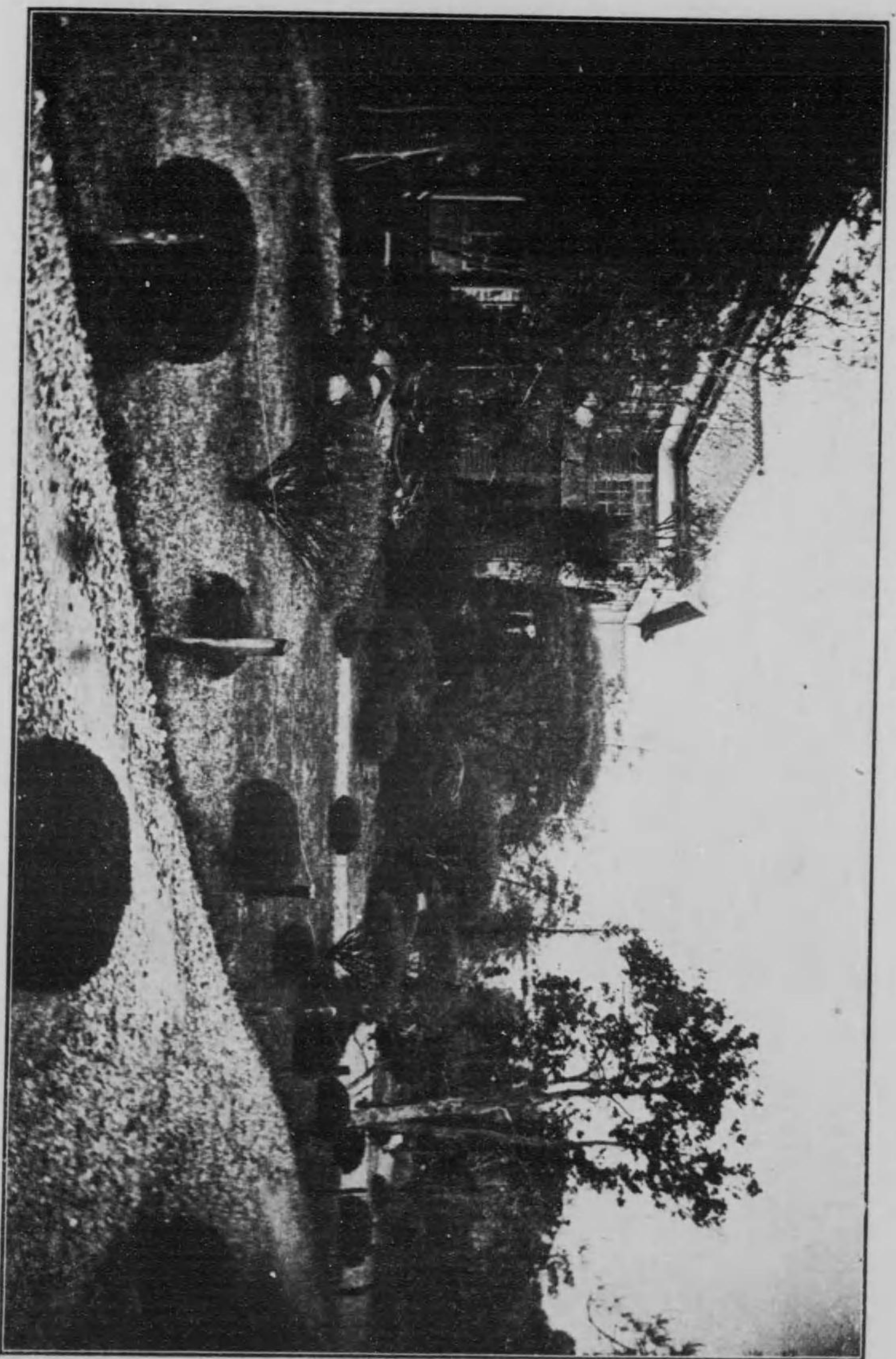
五、事務分担	二〇
イ、教務部	一〇
ロ、實習部	一一
ハ、事務部	一一
ニ、舍務部	一二
六、經費	一二
七、學則	一四
八、細則	二五
イ、總則	二五
ロ、學年曆	二五
ハ、職員服務規程	二八
ニ、校務分掌規程	三〇
ホ、會議規程	三七
ヘ、試験規程	三八
ト、儀式規程	三九
チ、實習規程	四二
リ、宿直規程	四五

又、非常警備規程	四六
ル、物品出納規程	四八
ヲ、圖書出納規程	五七
ワ、教科書配當表	五八
カ、實習助手心得	六一
ヨ、演習林管理人心得	六一
タ、備人心得	六二
レ、生徒心得	六四
リ、通學生心得	七二
ツ、寄宿舎規程	七四
ネ、舍生學資金取扱規程	七六
ナ、舍生心得	七七
ラ、生徒旅費補給規程	七九
ム、蠶種配付規程	八〇
ウ、蠶種製造及検査規程	八二
九、教養ノ狀況	八三

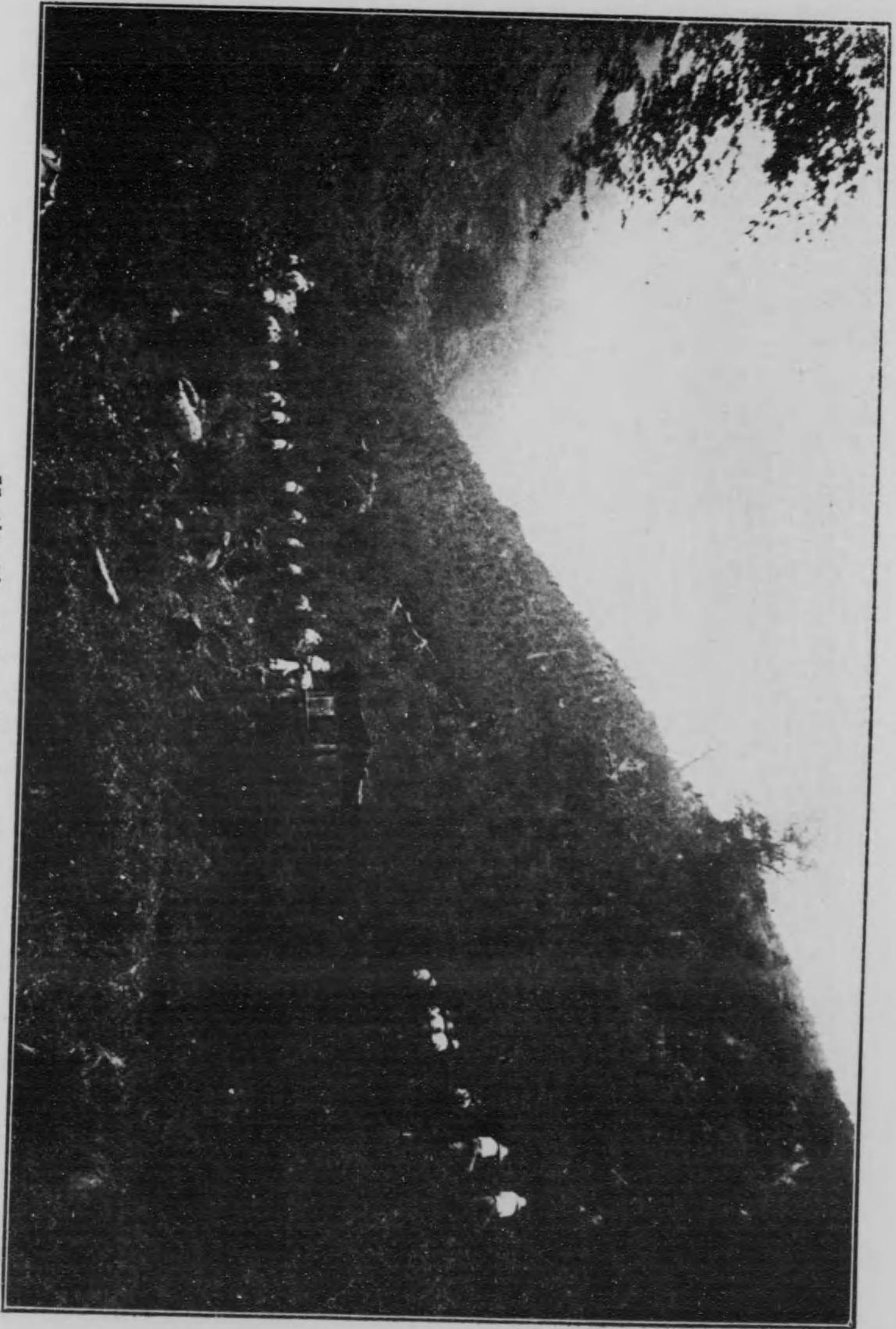
甲、訓育ノ概況	八三
乙、教授ノ概況	八四

丙、實習ノ概况	一、實習地ノ主旨	八五
丁、体育及衛生ノ概况	二、實習地ノ概况	八六
一〇、寄宿舎ノ状况		八六
一一、通學生ノ概况		八八
一二、生徒		八八
一三、入學志願者及入學者累年統計		九六
一四、入學者從前ノ教育及年齡		九七
一五、學級及學年別年齡		九八
一六、現在生徒地方別		九九
一七、卒業生地方別		一〇一
一八、府下在學生卒業生町村別表		一〇四
一九、卒業生		一〇七
二〇、生徒在學中及卒業後ノ特典		一四
二一、生徒學資概算		一五
二二、學校ト地方トノ關係		一六
二三、校友會々則		一七

目次終

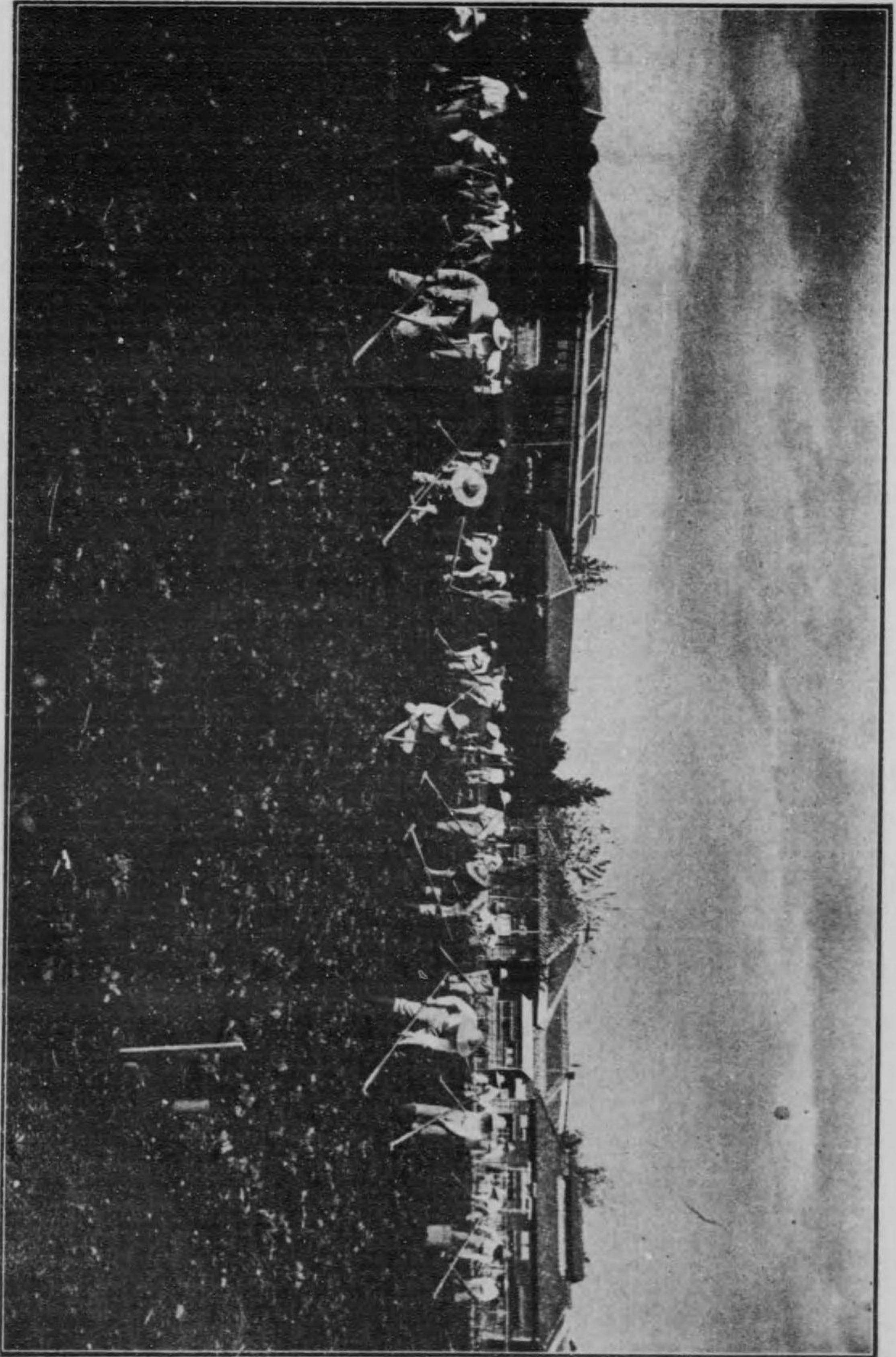


木 校 前 面



御嶽演習下林刈實習

瓜薯補肥中耕實習



東京府立農林學校一覽

一、沿革畧

明治四十二年十月東京府告示第九十二號ヲ以テ農業學校規定甲種程度ニ依リ東京府立農林學校ヲ西多摩郡青梅町ニ設置シ明治四十三年四月ヨリ開校スル旨告示セララル

明治四十三年四月二十六日本校授業ヲ開始ス

同四十四年三月二十三日文部省告示第七十四號ヲ以テ徵兵令第十三條ニ依ル認定學校ト決セララル

明治四十四年七月五日農商務省ヨリ學術研究ノ爲蠶種製造養蠶生絲製造殺蛹乾繭ヲ認可セララル

同五月三日開校ノ式ヲ舉ク

大正二年三月十一日文部省告示第三十八號ヲ以テ文官任用令第三條第三號ニ依リ文官任用資格認定セララル

大正三年七月十日東京大正博覽會ヨリ銅牌並ニ褒狀ヲ受ク併セテ御下賜記念金木杯ヲ領ス

大正四年二月二十六日文部省告示第二十六號ヲ以テ文部省令第二號第二條ニ依リ文官任用令上認定セララル

ラル

同年十月二十六日天皇陛下御眞影ヲ奉戴ス

同五年十月二十七日皇后陛下御眞影ヲ奉戴ス

同六年四月二十三日大禮使調製品葉椀形菓子器交附セララル

同年十二月二十一日皇太子殿下御影ヲ奉戴ス

一、位置附地勢

本校ハ東京府西多摩郡青梅町大字西分ニ在リ東京市ヲ距ル西方汽車路程三十三哩餘ニシテ汽車ハ中央線基点東京市萬世橋ヲ發シ立川驛ニテ青梅鐵道ニ乗換ヘ約二時三十分ニテ青梅町ニ達ス而シテ東ハ廣ク武藏野ノ平野ニ連リ西北ハ秩父群巒ニ包マレ南ハ近ク多摩ノ清流ニ枕ミ遙ニ相房ノ諸峯ヲ望ムヘシ

三、設備

イ、土地

一、本校總地積 四十三町八畝二十三歩

内譯

敷地 二町六段六畝二十歩

實習地 四十町四段二畝三歩

内

水田 一町二段三畝十六歩

畑 二町一段八畝二十四歩

果樹園 四段一畝歩

苗圃 五段歩

桑園 四段歩

演習林 三十五町六段八畝二十三歩(内借地二十五町一段二十七歩)(實測)

ロ、建築物

一、本校建物總坪數 千五百十八坪二合二勺

東京府立農林學校一覽

内譯

本校舎(二階建) 百七十七坪五合
 本校舎支關 三坪
 特別教室 百坪
 講堂 六十坪
 生徒控所 九十六坪
 雨天体操場 十坪
 小使室及湯沸所 十九坪五合
 門候詰所 七坪五合
 本校便所 八十二坪九合五勺
 渡廊下 二百二十坪五合
 寄宿舎 八十七坪五合(此ノ外桑貯藏場地下室十五坪七合五勺)
 養蠶貯藏場 二十四坪
 製糸場 二坪七合七勺
 殺蛹乾繭場 二坪七合七勺

食堂及賄所 五十二坪
 寄宿舎洗面所 六坪
 浴室 二十一坪
 寄宿舎附屬便所 十坪五合
 實習管理舎 六十九坪
 農夫舎 五十四坪
 收納舎兼倉庫 四十七坪
 堆肥舎 二十五坪
 牛馬舎及牧夫詰場 九坪
 鶏舎 九坪
 豚舎 九坪
 養蠶實驗室 六坪
 農産製造室 三十二坪

林産製造室 十七坪
 温室(三棟) 四十坪
 物置(三棟) 四十八坪

農場便所 四坪
 水溜(三ヶ所) 堀井(六ヶ所)

八、器具、器械、標本 約三萬点
 二、圖書 約三千点
 本、見本樹木 約千二百点
 八、動物 三十四点

價格(大正七年二月號)
 二六、〇六八圓
 三、八七七圓
 九五〇圓
 一、三六四圓

四、職員

1、現在職員

職名	資格	受持學科	年就月日	勤位	氏名	族稱
校長	農學士	英語、農産、肥料、土地改良、農具、土壤、化學、分析	大正五年六月六日	正五位勳四等	櫻井龜之介	茨城縣士族
教諭	農學士	英語、農産、肥料、土地改良、農具、土壤、化學、分析	大正五年六月六日	正五位勳四等	鈴木武太郎	東京府士族

東京府立農林學校一覽

校名	職名	退職年月日	現職名	位勳及資格	族稱	氏名
同大正四年八月二十五日	校長	同大正四年八月二十五日	大阪府立農學校校長	從四位勳四等士	廣島縣族	片田豊太郎
大正二年八月十三日	校長	同大正二年八月十三日	同縣立農事試驗場技師	正七位農學士	福島縣民	秦靖彰
明治四十五年九月二十五日	校長	同明治四十五年九月二十五日	岡山縣立農學校校長兼	正七位農學士	和歌山縣族	小松省吾
同明治四十五年二月十九日	校長	同明治四十五年二月十九日	同縣立農事試驗場技師	正七位農學士	和歌山縣族	小松省吾

口、舊職員

職名	現職名	位勳及資格	族稱	氏名
全 東京帝國大學農科大學 篤志農夫	農業實習	大正七年四月十二日	全	矢田憲吉
全 養蠶實習	養蠶實習	大正七年四月十日	全	佐久間金十
全 柔道	柔道	大正三年六月十八日	神奈川縣平民	中峯與之助
全 擊劍	擊劍	大正五年四月三十日	東京府民	澁川悅三郎
校 醫 內務省醫術開業試驗	小林常次郎	明治四十五年七月二十日	東京府民	小林常次郎
助 手 本校卒業	黒井石龍	大正二年十月二十一日	埼玉縣民	黒井石龍
全 農業實習	吉野守行	大正七年三月三十一日	東京府民	吉野守行

職名	現職名	位勳及資格	族稱	氏名
全 東京帝國大學農科大學 造林、保護、林產、 林業法規、利用、 林業實習	藤井伴助	明治四十四年七月二十九日	山口縣族	藤井伴助
全 東京帝國大學農科大學 林業實習	武川久四郎	明治四十三年六月二十一日	宮城縣民	武川久四郎
全 東京高等師範學校 英語、博物、教育、 國語、漢文、 國語、漢文、 英語、博物、教育、 國語、漢文、	森健次郎	明治四十三年三月三十一日	東京府民	森健次郎
全 東京蠶業講習所卒業 養蠶、經濟、生理、 養蠶、經濟、生理、 養蠶、經濟、生理、 養蠶、經濟、生理、	田原益	大正六年十月三十一日	栃木縣民	田原益
全 東京帝國大學農科大學 作物、病虫害、畜產 園藝、農業實習、 園藝、農業實習、 園藝、農業實習、	金子太吉	大正二年三月三十一日	埼玉縣民	金子太吉
全 盛岡高等農林學校 測樹、造林、測量、 測樹、造林、測量、 測樹、造林、測量、 測樹、造林、測量、	兼子善九郎	大正三年五月十二日	愛知縣民	兼子善九郎
全 陸軍戶山學校体操科卒業 體操	加藤英丸	明治四十五年四月十三日	東京府民	加藤英丸
全 東京帝國大學理科大學簡易 講習科第一部 數學、物理	宮部勝之介	大正五年三月三十一日	群馬縣族	宮部勝之介
全 東京帝國大學理科大學簡易 講習科第一部 數學、物理	新井鶴次郎	大正四年二月四日	東京府民	新井鶴次郎
全 長野縣立木曾山林學校卒業 林業實習	大橋貞彦	大正六年十月二十四日	長野縣族	大橋貞彦
全 長野縣立木曾山林學校卒業 林業實習	久保田吾良	大正五年七月一日	長野縣民	久保田吾良

書記	同三年十一月十八日	東京府	森本三郎
全	同四年五月十八日	士岡族府	虫明永次郎
全	同五年三月三十一日	士岡族縣	

10

五、事務分担

1、教務部	
教務主任	教諭 櫻井龜之介
教務係	囑託 大橋貞彦
全	教諭 加藤英丸
一學年級監主任	教諭 森健次郎
全級監	全 櫻井龜之介
二學年級監主任	囑託 大橋貞彦
圖書係	教諭 櫻井龜之介
2、事務部	
二學年級監	教諭 藤井伴助
三學年級監主任	全 塩井敦
全級監	全 武川久四郎
生徒監	教諭 森健次郎
全	教諭 加藤英丸
消防係	教諭 金子太吉

全	取扱主任	全 田原益	全	兼子善九郎
校庭係	全 藤井伴助	全	加藤英丸	
全	全 武川久四郎	書記	宮部勝之介	
全	全 森健次郎			
3、實習部				
實習主任	教諭 櫻井龜之介	林業係	教諭 兼子善九郎	
農場主任	全 武川久四郎	全	囑託 久保田吾良	
農場係	全 金子太吉	全	助手 黒井石龍	
全	囑託 矢田憲吉	蠶業主任	全 田原益	
全	助手 吉野守行	蠶業係	囑託 佐久間金十	
林業主任	教諭 藤井伴助			
4、事務部				

會計主任	書記	宮部勝之介	庶務主任	書記	新井鶴次郎
二、舍務部					
舍監	教諭	森健次郎	舍監	教諭	加藤英丸
全	全	田原益			

六、經費 (自大正元年度至大正六年度)

科 目	大正元年度	同二年度	同三年度	同四年度	同五年度	同六年度
校長及教員給	七、〇七〇〇〇	六、七七一〇	八、一〇〇〇〇	八、一〇〇〇〇	八、〇〇〇〇〇	八、〇〇〇〇〇
舍監加俸	一、一〇〇〇〇	一、一〇〇〇〇	一、一〇〇〇〇	一、一〇〇〇〇	一、一〇〇〇〇	一、一〇〇〇〇
書記給	六、〇〇〇〇〇	六、〇〇〇〇〇	七、一〇〇〇〇	七、一〇〇〇〇	七、一〇〇〇〇	七、一〇〇〇〇
雇員給	八、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇	八、〇〇〇

科 目	大正元年度	同二年度	同三年度	同四年度	同五年度	同六年度
雜給	八、四〇〇〇	一、三六五八〇	八、四〇〇〇	八、四〇〇〇	八、四〇〇〇	九、六九〇〇〇
手當	二、七五〇二五	二、九七八二五	二、四六二五	二、五四二〇〇	二、四八二〇〇	二、四三〇一〇〇
諸僱給	三、〇〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇	四、五八七〇	三、五〇〇〇〇	四、〇〇〇〇〇	五、一〇〇〇〇
旅費	一、六四〇〇〇	一、六四〇〇〇	一、八四〇〇〇	一、八四〇〇〇	二、四二〇〇〇	三、四一〇〇〇
惠與	七、九〇〇	七、九〇〇	八、八二〇	八、八二〇	八、七二〇	八、七二〇
國庫納金						
校費						
備品費	七、六〇〇〇〇	五、五〇〇〇〇	一、五〇〇〇〇	一、五〇〇〇〇	一、九〇〇〇〇	一、八四八七〇
消耗品費	六、〇〇〇	七、八〇〇	六、〇〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇	五、五〇〇
實習費	二、七〇〇〇〇	三、〇〇〇〇〇	二、七〇〇〇〇	二、七〇〇〇〇	二、七〇〇〇〇	二、八七〇〇〇
動物費	一、五四〇〇〇	二、四一〇〇〇	一、七〇〇〇	一、七〇〇〇	一、六五〇〇〇	一、三三〇〇〇
圖書及印刷費	一、〇〇〇〇〇	六、五〇〇〇	四、五〇〇〇	四、五〇〇〇	四、〇〇〇〇	四、〇〇〇〇

通信運搬費	二〇〇〇〇〇	二〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇	一七〇〇〇〇	一七〇〇〇〇
賄費	二七八五〇	一六八二〇〇	一六八二〇〇	一六八五八〇	一六五八五〇	一六五八五〇
雜費	六六五〇〇	一五〇〇〇〇	二四九四〇〇	二三九四〇〇	二四八九〇〇	八〇〇四二〇
修繕費	三六四四〇	四〇七〇〇〇	二五二八五〇	二三五九〇〇	三六四七五〇	四四七五〇〇
博覽會出品費		一、五〇〇〇〇〇				
計	二六、七九二〇〇	三、七三九四五〇	一九、一七四五〇	一九、二二二八〇	一九、二七九〇〇	二〇、五二九〇〇

七、東京府立農林學校學則

第一章 總則

第一條 本校ハ農業學校規程甲種程度ニヨリ農業及林業ニ従事スベキ者ニ適切ナル教育ヲ施スヲ以テ目的トス

第二條 修業年限ハ三箇年トス

第三條 生徒ノ定員ハ百二十名トス

第二章 學年學期休業日及式日

第四條 學年ハ四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ニ終ル

第五條 學年ヲ分チテ左ノ三學期トス

第一學期 四月一日ヨリ八月三十一日マテ

第二學期 九月一日ヨリ十二月三十一日マテ

第三學期 翌年一月一日ヨリ三月三十一日マテ

第六條 休業日ハ左ノ如シ

- 一 祝日
- 一 大祭日
- 一 日曜日
- 一 開校記念日
- 一 春季休業 四月一日ヨリ同月七日ニ至ル
- 一 夏季休業 八月一日ヨリ同月三十一日ニ至ル
- 一 冬季休業 十二月二十五日ヨリ翌年一月七日ニ至ル

第七條 紀元節天長節祝日及一月一日ニハ職員及生徒學校ニ參集シテ祝賀ノ式ヲ行フヘシ

第八條 學科目左ノ如シ

修身、國語漢文、數學、物理及氣象、化學、博物、英語、體操、經濟及法規、土壤及肥料、作物及病蟲害、養蠶、畜產、造林、測樹及林價算法、農產及林產製造、教育並ニ實習トス

但シ教育ハ隨意科トス

第九條 學科課程及每週教授時數ハ左表ニ依リ實習ハ定時數外ニ於テ隨時之ヲ課シ又必要ノ場合ニハ休業中之ヲ課スヘシ

學科目	第一學年			第二學年			第三學年		
	每週授時數	授時數	授時數	每週授時數	授時數	授時數	每週授時數	授時數	授時數
修身	一	人倫道德ノ要旨	一	同	一	同	一	同	上
國語	四	讀書作文	四	同	四	同	四	同	上
漢文	四	讀書作文	四	同	四	同	四	同	上
數學	五	算術、代數	四	代數、幾何	三	三角法ノ初步測量	三	幾何	上
物理及氣象	二	物理	二	物理、氣象					
化學	三	無機、有機	二	有機、分析					

學科目	第一學年			第二學年			第三學年		
	每週授時數	授時數	授時數	每週授時數	授時數	授時數	每週授時數	授時數	授時數
博物	三	礦物、植物、動物	二	動物、人身生理			二	同	上
英語	三	譯讀、會話、作文	二	同上	一	同	二	同	上
體操	二	體操、教練	二	同上	一	同	一	同	上
經濟及法規					四	簿記、農業林業ニ關スル經濟及現行法規			
土壤及肥料			三	土壤、肥料	一	土地改良、農具			
作物及病蟲害	三	普通作物論	四	普通作物、生理、解剖、病理	四	同上及特用作物、園藝、蠶作、物			
養蠶	二	飼育、製種	二	生理、解剖、病理	一	製絲			
畜產			二	畜產大意	二	畜產大意			
造林	二	造林	二	造林、森林保護	二	造林及利用			
測樹及林價算法					三	測樹、林價算法、森林經理ノ大要			
農產及林產製造					二	主要ナル農產及林產製造			
教育(隨意科)					二	教育ノ大要及教授法			

計	三〇	三〇	三〇
實習	時無定	時無定	時無定

第十條 實習ハ生徒ノ志望ニ依リ或ハ主トシテ農業實習ヲ課シ或ハ主トシテ林業實習ヲ課スルモノトス

第四章 入學及退學

第十一條 入學期ハ每學年ノ始トス

第十二條 第一學年ニ入學ヲ許スヘキ者ハ

- 一 年齢十四年以上ノ者
- 二 身體強健品行方正ノ者

三 修業年限二箇年ノ高等小學校ノ課程ヲ卒業セル者又ハ中學校第二學年ノ課程ヲ修了セル者若ハ學力試験ニ合格シタル者タルヘシ

前項ノ試験ハ國語、算術、日本歴史、地理及理科ニツキ修業年限二箇年ノ高等小學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行フ

第十三條 入學志望者ノ數入學ヲ許スヘキ人員ニ超過シタル時ハ試験ニ依リテ入學者ヲ選拔ス

前項ノ試験科目ハ國語、算術及理科トス

第十四條 入學志願者ハ入學願書(第一號)ヲ差出スヘシ

第十五條 入學ヲ許サレタルトキハ保證人ハ學校長指定ノ當日出校シテ誓約書(第二號)ヲ學校長ニ差出スヘシ

第十六條 保證人ハ入學者ノ父母親族又ハ之ニ代ルヘキ者二人トシ内一人ハ學校附近ニ居住シ本府ニ本籍ヲ有スル者又ハ全戸寄留ノ者タルヘシ

保證人其ノ責任ヲ盡サ、ルトキハ學校長ハ其ノ生徒ノ出席ヲ停止シ若ハ保證人ノ變更ヲ命スルコトアルヘシ

保證人死亡シ又ハ事故ニヨリ其ノ責ヲ盡スコト能ハサルトキハ他人ヲ以テ之ニ代ヘ更ニ誓約書ヲ差出スヘシ

第十七條 退學セントスルトキハ其ノ事由ヲ詳具シ保證人連署ノ上學校長ニ差出スヘシ

第十八條 學校長ハ兵役ニ服スル生徒ニ對シテハ其ノ期間休學ヲ許可スヘシ

學校長ハ病氣ノタメ缺席二箇月以上ニ亘ル者ニハ一學年以内休學ヲ許可スルコトヲ得

第十九條 學校長ハ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ニハ退學ヲ命スヘシ

- 一 品行不良ニシテ改善ノ見込ナシト認メタル者
- 二 學力劣等又ハ身體虛弱ニシテ成業ノ見込ナシト認メタル者
- 三 引續キ一箇年以上缺席シタル者
- 四 正當ノ事由ナクシテ一箇月以上引續キ缺席シタル者
- 五 出席常ナラサル者

第五章 試験法及賞罰

第二十條 課程ノ修了又ハ卒業ハ平素及試験ノ學業成績ヲ考查シテ之ヲ認定ス但シ學科ニヨリ試験ヲ行ハサルコトヲ得

第二十一條 平素ノ學業又ハ試験ノ成績ヲ考查スルニハ拾點ヲ定點トシ各科目五點以上平均六點以上ヲ合格トス但シ特別ノ事情アル場合ニ於テハ學校長ハ教員ノ會議ニ附シ特ニ此ノ標準ニ依ラサルコトヲ得

第二十二條 學校長ハ本校ノ課程ヲ卒ヘタリト認ムル者ニハ卒業證書(第三號式)ヲ授與スヘシ

第二十三條 卒業後特ニ實業ニ關スル事項ヲ研究又ハ補習セントスル者アルトキハ設備ノ許ス限リ研究生トシテ在學セシムルコトアルヘシ

第二十四條 品行方正學力優等ニシテ他生徒ノ模範タルヘキ者ハ特待生トス

第二十五條 學校長ハ教育上必要ト認メタルトキハ生徒ニ左ノ懲戒ヲ加フ

- 一 戒 飭
- 二 謹 慎
- 三 停 學

第二十六條 學校備附ノ器物ヲ毀損亡失シタル時ハ現品又ハ金圓ヲ以テ之ヲ賠償セシムルコトアルヘシ

第六章 授業料

第二十七條 授業料ハ一人一箇月金壹圓トス但シ特待生ヨリハ之ヲ徴收セス

第二十八條 授業料ハ毎月指定ノ日ニ於テ保證人ヨリ納入スヘシ但シ八月分及休學ノ爲全月出校セサル者ノ當月分ノ授業料ハ之ヲ徴收セス

第七章 寄宿舎

第二十九條 本校ニ寄宿舎ヲ設ケ生徒ヲ寄宿セシム但シ事宜ニヨリ通學セシムルコトヲ得

附 則

東京府立農林學校一覽

第三十條 學校長ハ本令施行上必要ナル細則ヲ定ムルコトヲ得

第一號書式(用紙美濃紙)

入 學 願

本籍道廳府(縣)郡(市)(區)町(村)字番地
現住所東京府郡(市)(區)町(村)字番地寄留
又ハ單身寄留

族稱誰男(弟)(戸主)

氏

年 月

日生

名

一家長ノ職業

一 學 歷

何年何月何地官(公)(私)立何學校ニ入り何年何月何科卒業

何年何月ヨリ何年何月マテ何地何ノ誰ニ從ヒ何學ヲ修ム教授用書何々類

一 賞 罰

何年何地官(公)(私)立何學校ニ於テ何々ニヨリ賞ヲ受ク又ハ罰ニ處セラル
右ハ今般御校第一學年へ入學志願ニツキ御許可相成度此段相願候也

年 月 日

右

志 願 人 氏

名

父(母)(親族) 氏

名印

東京府立農林學校長 氏 名殿

第二號書式(用紙美濃紙)

誓 約 書

本籍現住所記載方ハ入學願ニ同シ
族稱職業戸主誰子弟

氏

年 月

日生

名

右ハ今般御校へ入學許可相成候ニ付テハ御規則堅ク相守ラスヘキハ勿論在學中同人身上ニ關スル
一切ノ事件ハ私共ニ於テ引受御命令ニ遵ヒ處理致スヘク候仍テ誓約書差出候也
追テ保證人ニ於テ改印其ノ他異動候節ハ速ニ御届申ヘク候

東京府立農林學校一覽

印 收
紙 入

年 月 日

東京府郡(市)(區)町(村)字番地
族稱職業

名印

保證人 氏

道廳府(縣)郡(市)(區)町(村)字番地
族稱職業

名印

保證人 氏

東京府立農林學校長 氏 名殿

第三號書式

卒業證書

族稱

校印

氏

年 月

名 日生

右ハ本校所定ノ教科ヲ卒業セリ仍テ茲ニ之ヲ證ス

東京府立農林學校長位勳爵 氏

名印

第 號

年 月 日

八、東京府立農林學校細則

イ、總 則

第一條 校務ハ別ニ定ムルモノ、外總テ本規程ニ依リ處理スルモノトス

第二條 校務ハ總テ學校長ノ決裁ヲ經テ施行スルモノトス

第三條 學校長不在又ハ事故アルトキハ首席教諭其ノ事務ヲ代理ス但シ重要ナル事項ハ處分ノ上(要

閱覽)ト朱書シ學校長昇校ノ際之ヲ提出スルモノトス

第四條 本規程ニ明文ナキ事項ハ學校長ノ許可ヲ經テ處理スルモノトス

ロ、學年曆

四月一日 學年始

同 三日 神武天皇祭

同 上旬 入學試驗

同 上旬 入學式

東京府立農林學校一覽

同 八日	第一學期始業式
同 下旬	體格檢査
五月三日	開校記念式
同 廿七日	海軍記念日
六月一日	服裝變更(夏服)
七月三十日	明治天皇祭
八月一日	夏季休業始
同 一日	夏季休業中實習始
八月卅一日	天長節
九月一日	第二學期始業式
秋 分 日	秋季皇靈祭
十月一日	服裝變更(半服)
十月上旬	修學旅行
十月十三日	戊申詔書下賜記念日

同 十五日	服裝變更(冬服)
同 十七日	神嘗祭
同 三十日	教育ニ關スル勅語下賜記念日
同 下旬	運動會
同 卅一日	天長節祝賀式
十一月中旬	品評會
十一月廿三日	新嘗祭
同 廿五日	冬季休業始
一月一日	新年祝賀式
同 八日	第三學期始業式
二月上旬	發火演習
同 十一日	紀元節祝賀式
三月十日	陸軍記念日
春 分 日	春季皇靈祭

三月廿七日

卒業式

二八

ハ、職員服務規程

- 第一條 職員ハ誠實ヲ旨トシ職務ニ勤勉ナルヘシ
- 第二條 職員ハ共同和諧シテ校務ノ進捗ヲ圖リ互ニ扞格ナキコトヲ期スヘシ
- 第三條 職員出勤シタルトキハ直ニ出勤簿ニ捺印スヘシ
- 第四條 職員ノ出勤及退出時限ハ別ニ之ヲ指示ス
- 第五條 疾病其ノ他正當ノ事由アリテ缺勤又ハ遅刻スルトキハ其ノ旨ヲ出勤時限十分前迄ニ到達スヘキ様届出ツヘシ
- 第六條 疾病ノ爲引續キ缺勤一週間ニ及フトキハ其ノ翌日醫師ノ診斷書ヲ添ヘ加療見込日數ヲ附シ届出ツヘシ
- 爾後二週間ニ及フ毎ニ前項ノ手續ヲ爲スヘシ
- 第七條 疾病其ノ他正當ノ事由アリテ退校時限前ニ退出セントスルトキハ其ノ旨届出ツヘシ
- 第八條 忌引ニ當リタルトキハ其ノ續柄及日數ヲ記載シ學校長ニ届出ツヘシ

- 第九條 轉地療養父母ノ看護慕參等ニテ職務ヲ離レントスルトキハ其ノ事由、日數(往復トモ)行先等ヲ詳細シタル願書ニ醫師ノ診斷書電報又ハ書狀等之カ證明トナルヘキ書類ヲ添附シ許可ヲ受クヘシ
- 第十條 休暇中旅行又ハ歸省セントスルモノハ豫メ行先及日數ヲ記載シ届出ツヘシ
- 第十一條 新任轉任者等着任シタルトキハ直ニ着任月日及住所ヲ届出テ尙五日以内ニ履歷書ヲ差出スヘシ
- 其ノ後身分及住所等ニ異動ヲ生シタルトキハ其ノ都度届出ツヘシ
- 第十二條 轉任、休職、退職等ノ者ハ其ノ辭令ヲ受ケタル日より七日以内ニ擔當事務ノ引繼ヲ爲スヘシ若シ期間内ニ引繼ヲ爲ス能ハサル事由アルトキハ之ヲ詳具シ認許ヲ受クヘシ
- 第十三條 出張中豫定ノ通用務ヲ了セサルカ又ハ特別ノ事故ヲ生シタルトキハ直ニ其ノ事由ヲ具シテ指揮ヲ受クヘシ
- 第十四條 出張ヲ命セラレタル者歸校シタル時ハ直ニ復命スヘシ
- 第十五條 校舍又ハ其ノ近傍ノ出火若ハ非常ノ事變ニ際シテハ直ニ登校シ臨機ノ處置ヲ爲スヘシ
- 第十六條 當直宿直等ノ服務ニ關シテハ別ニ定ムル處ニ依ル
- 第十七條 府知事ニ差出スヘキ書類ハ總テ學校長ヲ經由スヘシ

第十八條 校醫ハ學校醫職務規程ニ依リ毎月一回以上授業時間内ニ登校視察シ其ノ調査事項ヲ視察簿ニ記入シ衛生上意見アルトキハ學校長ニ申告スヘシ

第十九條 校醫ハ生徒身體檢査規程ニ基キ毎年四月及學校長ノ通知ニ依リ臨時ニ生徒ノ身體檢査ヲナスヘシ

二、校務分掌規程

第一條 校務ヲ處理スル爲職員中ニ左ノ係員ヲ置キ學校長之ヲ綜理ス

- 一 教務部主任及係員
- 二 學級監督
- 三 生徒監督
- 四 舎 監
- 五 實習部主任及實習部各係主任並係員
- 六 庶務係
- 七 會計係

教務部主任及係員

第二條 教務部主任ハ教員全部ヲ統括シ教務ニ關スル諸般ノ事項ヲ處理ス

第三條 教務部係員ハ教務部主任ヲ補佐スルモノトス

第四條 教務部主任ノ分掌事項左ノ如シ

- 一 學科課程ニ關スルコト
- 二 授業及試験ニ關スルコト
- 三 儀式ニ關スルコト
- 四 教務ニ關スル諸表簿ノ整理及保管ニ關スルコト
- 五 教室、器械標本室、實驗室等ノ整理ニ關スルコト
- 六 教員會議ノ書類整理及保管ニ關スルコト
- 七 生徒ノ入學、退學、卒業等ニ關スルコト
- 八 其ノ他教務上必要ナル事項

學 級 監 督

第五條 學級監督ハ左ノ事項ヲ處理ス

東京府立農林學校一覽

- 一 擔當學級生徒ノ監督並薰陶ノ責ニ任スルコト
- 二 擔當學級生徒賞罰判定ニ參與スルコト
- 三 擔當學級教室ノ整理衛生ニ關スルコト
- 四 擔當學級生徒出席簿ノ整理及生徒出席缺席ノ調査ニ關スルコト
- 五 擔當學級生徒ノ試験成績表ヲ調製シ教務部主任ニ提出スルコト
- 六 擔當學級生徒ノ成績通知簿ニ關スルコト
- 七 擔當學級生徒及保證人ノ願届書類ノ處理ニ關スルコト
- 八 擔當學級生徒ノ體格検査ニ關スルコト
- 九 其ノ他該學級生徒ニ關スル一切ノ事項

生徒監督

- 第六條 生徒監督ハ左ノ事項ヲ處理ス
- 一 校内一般ノ風紀、衛生ニ關スルコト
 - 二 生徒ノ取締ニ關スルコト
 - 三 生徒ノ掃除勵行ニ關スルコト

- 四 生徒ノ體格検査ニ關スルコト

舎 監

第七條 舎監ハ左ノ事項ヲ處理ス

- 一 寄宿生ノ入退舎ニ關スルコト
- 二 寄宿生ノ配置及役員任免ニ關スルコト
- 三 寄宿生ノ願届ニ關スルコト
- 四 寄宿生ノ自習運動及外出ニ關スルコト
- 五 寄宿生ノ面會人及往復信書ニ關スルコト
- 六 寄宿生ノ學資金保管ニ關スルコト
- 七 寄宿舎ノ整理、衛生及警備ニ關スルコト
- 八 寄宿舎需要品ノ調製、修理及保管ニ關スルコト
- 九 寄宿舎ニ屬スル帳簿ノ整理保管ニ關スルコト
- 一〇 寄宿舎ニ關スル規程ノ制定改廢ニ關スルコト
- 一一 寄宿舎ニ關スル日誌記録統計等ニ關スルコト

一二 炊事ノ取締及炊夫ノ監督ニ關スルコト

實習部主任及實習部各係主任並係員

第八條 實習部ニ實習部主任及左ノ係員ヲ置キ主トシテ實習事務ノ管理ニ任ス

一 農業係 主任一名 係員若干名

二 林業係 主任一名 係員若干名

三 蠶業係 主任一名 係員若干名

第九條 實習部主任ハ實習部各係ヲ統括スルモノトス

第十條 農業係ハ左ノ事項ヲ管理ス

一 農業實習ノ指導監督ニ關スルコト

二 農業實習ノ設計成績ニ關スルコト

三 農業、農舍、家畜及農具類ノ管理ニ關スルコト

四 農業ノ備人監督ニ關スルコト

五 農産物ノ收穫ニ關スルコト

六 前各號ノ外農業實習ニ關スル一切ノ事項

第十一條 林業係ハ左ノ事項ヲ管理ス

一 林業實習ノ指導監督ニ關スルコト

二 林業實習ノ設計、成績ニ關スルコト

三 苗圃、演習林、林産製造室及林具ノ監理ニ關スルコト

四 林業ノ備人監督ニ關スルコト

五 林産物ノ收穫ニ關スルコト

六 前各號ノ外林業實習ニ關スル一切ノ事項

第十二條 蠶業係ハ左ノ事項ヲ管理ス

一 蠶業實習ノ指導監督ニ關スルコト

二 蠶業實習ノ設計、成績、統計及報告材料ニ關スルコト

三 蠶業ノ備人監督ニ關スルコト

四 生産物ノ收穫ニ關スルコト

五 桑園、蠶室、蠶業用建物、蠶具及所屬機械ノ管理ニ關スルコト

六 前各號ノ外蠶業實習ニ關スル一切ノ事項

庶務係

第十三條 庶務係主任ハ左ノ事項ヲ處理ス

- 一 人事ニ關スルコト
- 二 校印ノ監守ニ關スルコト
- 三 文書ノ接受、發送、編纂及保存ニ關スルコト
- 四 生徒學籍簿ノ整理、保管ニ關スルコト
- 五 統計及諸報告ニ關スルコト
- 六 官報公報等ノ整理並保管ニ關スルコト
- 七 祝祭其他儀式ニ關スルコト
- 八 職員ノ宿直ニ關スルコト
- 九 門候、小使其ノ他諸備人取締ニ關スルコト
- 十 前各號ノ外他ノ主管ニ屬セサル庶務ニ關スルコト

會計係

第十四條 會計係主任ハ左ノ事項ヲ處理ス

- 一 收入、支出ノ豫算施行ニ關スルコト
- 二 物品ノ購入、賣却並亡失廢棄ニ關スルコト
- 三 物品ノ出納、保管並修理ニ關スルコト
- 四 土地、建物ノ保管修理ニ關スルコト
- 五 會計ニ關スル報告書類ノ調製ニ關スルコト
- 六 前各號ノ外會計ニ關スル一切ノ事項

ホ、會議規程

第一條 會議ヲ分テ職員、教員、實習部ノ三ト爲ス

職員會議

第二條 職員會議ハ本校職員ヲ以テ組織シ校務ノ改善統一ヲ圖ルモノトス

第三條 會議ノ事項及日時ハ學校長ニ於テ之ヲ定ム

第四條 會議ハ學校長之ヲ整理ス學校長事故アルトキハ首席教諭之ヲ代理ス

第五條 會議ヲ了リタルトキハ庶務係主任其ノ顛末ヲ記錄シ自ラ署名捺印シ學校長ノ檢閱ヲ經テ之ヲ保管スルモノトス

教員會議

- 第六條 教員會議ハ本校教員ヲ以テ組織シ教務ニ關スル事項ニ就キ協議スルモノトス
- 第七條 會議ノ事項及日時ハ學校長ニ於テ之ヲ定ム
- 第八條 會議ハ學校長之ヲ整理ス學校長事故アルトキハ首席教諭之ヲ代理ス
- 第九條 會議ヲ了リタルトキハ教務主任其ノ顛末ヲ記錄シ自ラ署名捺印シ學校長ノ檢閱ヲ經テ之ヲ保管スルモノトス

實習部會議

- 第十條 實習部會議ハ實習部係員ヲ以テ組織シ各係ノ連絡ヲ圖ル爲隨時之ヲ開クモノトス
- 第十一條 會議ヲ開カムトスルトキハ實習部主任ニ於テ其ノ事項ヲ詳具シ學校長ノ指揮ヲ乞フヘシ
- 第十二條 會議ハ實習部主任之ヲ整理ス實習部主任事故アルトキハ學校長ニ於テ其ノ整理者ヲ指定ス
- 第十三條 會議ヲ了リタルトキハ實習部主任其ノ顛末ヲ記錄シ自ラ署名捺印シ學校長ノ檢閱ヲ經テ保管スルモノトス

ハ、試験規程

- 第一條 試験ハ每學期ノ終末ニ於テ日ヲ定メ之ヲ施行ス
- 第二條 學期成績ハ該學期間ニ於ケル學科試験ノ評點實習點及行狀點ヲ以テ之ヲ定ム
- 第三條 學年成績ハ該學年間ニ行ヒタル各學期成績ヲ平均シテ之ヲ定ム
- 第四條 卒業成績ハ各學年成績ヲ平均シタルモノニ平素ノ行狀ヲ參酌シテ之ヲ定ム
但シ論文ヲ課シテ參照スルコトアルヘシ
- 第五條 病氣其ノ他己ムヲ得サル正當ノ事故ニ依リ所定ノ試験期日ニ出席スルコト能ハサリシモノハ次學期ノ初メニ於テ一定ノ時ヲ期シテ追試験ヲ行フコトアルヘシ
- 第六條 追試験ニ缺席セルモノハ事情ノ如何ニ拘ハラズ試験ヲ受ケサル課目ニ對シテ零點ヲ附ス
- 第七條 追試験ニ得タル點數ハ其ノ一割五分ヲ減シテ成績ヲ作製ス
但シ特別ノ事情アル者ニ對シテハ教員會議ニ附シ之ニ依ラサルコトヲ得
- 第八條 入學試験ハ學科試験ノ外體格檢査ト對話トヲ行フ

ト、儀式規程

- 第一條 一月一日、紀元節及天長節ニハ祝賀式ヲ行フ其ノ順序左ノ如シ

- 一 職員、生徒着席
- 一 學校長着席
- 一 敬禮
- 一 學校長、職員正面ニ進ム
- 一 御眞影開扉(一同最敬禮)
- 一 學校長賀詞
- 一 最敬禮
- 一 唱歌(君か代)
- 一 勅語奉讀(奉讀前後最敬禮、奉讀中低首)
- 一 御眞影閉扉(一同最敬禮)
- 一 學校長、職員舊位ニ復ス
- 一 學校長誨告
- 一 唱歌(祝歌)
- 一 敬禮

第二條

- 一 學校長、職員、生徒退場
- 一 卒業證書授與式ノ順序左ノ如シ
- 一 職員、生徒條席
- 一 來賓着席
- 一 一同敬禮
- 一 學校長舉式ノ旨ヲ告ク
- 一 唱歌(君か代)
- 一 學事報告
- 一 學校長卒業證書及賞ヲ授與ス
- 一 學校長告辭
- 一 知事告辭
- 一 來賓祝辭
- 一 卒業生總代答辭
- 一 唱歌(送別及感謝)

東京府立農林學校一覽

- 一 學校長閉式ノ旨ヲ告ク
 - 一 一同敬禮
 - 一 學校長、來賓、職員、生徒退場
- 第三條 職員ノ新任シタルトキ又ハ轉任退職シタルトキハ左ノ順序ニ依リ新任式及告別式ヲ行フ
- 一 職員、生徒着席
 - 一 學校長、當該職員着席
 - 一 一同敬禮
 - 一 學校長告辭
 - 一 當該職員挨拶
 - 一 一同敬禮
 - 一 學校長、職員、生徒退場

チ、實習規程

第一條 實習ハ生徒共同組別又ハ單獨ニ作業ヲナスモノトス

第二條 實習ハ所定時間ヲ延長シ又ハ學課時間ヲ以テ之ニ充ツルコトアルヘシ

第三條 各年級ニ於ケル實習課程表左ノ如シ

種類		項目		學年	
農	耕種	農產	製	肥	農場管理
第一學年	普通作物栽培	特用作物栽培	藥具製造	堆肥肥料製造	實習器具整理
第二學年	普通作物栽培	特用作物栽培	藥具製造	同上	同上
第三學年	普通作物栽培	特用作物栽培	藥具製造	同上	同上

養	業					林		業		
飼	栽	製	測	測	製	利	保	造	畜	病
育	桑	圖	量	樹	造	用	護	林	舍	蟲
	桑	製				薪	新	苗		各
	樹					炭	植	圃		種
	栽					林	地	手		豫
	培	圖				伐	刈	入		防
	同	平	見			木	種	下	養	各
春	上	板	取			及	打	新	牛	防
蠶		測	測			搬	子	圃	馬	驅
飼		測	測			出	及	地	豚	豫
育		量	量				探	保	飼	防
							間	護	養	驅
秋		高	羅	經	平		集	新	蜂	製
蠶		針	緯	板	炭	丸	伐	圃	理	除
飼		儀	儀	測	炭	林	及	地	同	同
		測	測	測	積	木	防	及	上	上
		測	測	測	積	角	護	播	器	器
		量	量	量	積	材	間	種	使	使
		量	量	量	積	材	繁	移	用	用
		量	量	量	積	材	工	植		
		量	量	量	積	材	植	入		
		量	量	量	積	材	植	入		
		量	量	量	積	材	植	入		

雜		蠶	
珠	審	分	實
算	査	析	験
及			
加			
減			
乘			
除			
同			
	物	定	蠶
	肥	性	種
	料	分	製
	成	析	造
	分	陽	
	ノ	イ	
	檢	オ	
	出	ン	
	土	ノ	
	壤	分	
	ノ	離	
	實	離	
	験	離	
上	農		
	林		
	産		
	物		
	査		
	査		

リ、宿直規程

- 第一條 宿直ハ學校長奏任待遇教諭及舎監ヲ除キ他ノ職員輪番ヲ以テ之ニ充ツルモノトス但シ新任職員ハ着任一週日ヲ經過シタル後之ニ加フ
- 第二條 宿直ハ之ヲ平日ト休日トニ分ツ其ノ時限ハ左ノ如シ
- 一 平日ノ宿直ハ退出時限ヨリ翌日登校時限迄トス
- 二 休日宿直ハ平素ノ登校時限ヨリ翌日登校時限迄トス
- 第三條 出張ノ下命アリタルモノニシテ出張前日宿直ニ當リタルトキハ之ヲ除キ歸校ノ場合ハ其ノ翌

々日ニ於テ之ニ充ツルモノトス

病氣其ノ他ノ事故ニヨリ缺勤ノモノ出勤シタルトキ亦同シ

第四條 宿直員ハ左ノ事項ヲ確守スヘシ

- 一 寄宿舎ヲ除キ校舎ノ内外ヲ取締ルト共ニ火器ヲ取扱ヒタル場所ニ就キテハ特ニ注意スヘキコト
- 二 校内ニ變災起リタルトキ其ノ他非常ノ場合ニ遭遇シタルトキハ相當措置スヘキコト
- 三 學校長ノ親展文書ハ其ノ儘之ヲ送致シ學校長若ハ學校宛ノ文書ニシテ急ヲ要スルモノハ直ニ開封シテ相當措置スヘキコト
- 四 職員宛ノ至急郵便物等ハ直ニ之ヲ送致スルコト
- 五 宿直中生シタル事項ハ之ヲ日誌ニ記載シ學校長ノ檢閲ヲ受クヘキコト

又、非常警備規程

第一條 本校ニ失火若ハ近火其ノ他非常時變アリタル際ハ何人ニ限ラス之ヲ知リタル者ヨリ執務時間

内ハ事務部ニ其他ハ宿直員ニ急報スヘシ

第二條 事務部又ハ宿直員ニ於テ前條ノ報ニ接シタルトキハ直ニ應急ノ手配ヲ爲シ特ニ御眞影及勅語
謄本ハ直チニ西多摩郡役所ニ奉移シ其ノ警備ニ留意スヘシ

但シ宿直員ニアリテハ同時ニ急使ヲ以テ學校長及最寄在住ノ職員ニ報告スヘシ

第三條 非常警報ハ號鐘ノ亂打ヲ以テス

第四條 非常應急ノ手配ハ第三學年生徒ハ消防ニ第二學年生徒ハ火災ニ近キ建物内ノ物品諸帳簿ヲ安全ノ位置ニ搬出シ第一學年生徒ハ運搬及避難所ノ監守ニ従事スルモノトス

第五條 職員各自ノ主管スル帳簿及物品ハ常ニ整頓シ置キ非常事變ニ際シ搬出避難ニ不都合ガキ様注意スヘシ

第六條 養蠶室、農林產製造場、寄宿舎、農夫詰所、小使室其ノ他火氣ニ用ユル場所ニ於テハ關係員

ニ於テ失火ノ虞ナキ様注意スヘシ

藥品其ノ他ノ物品ニシテ燃燒又ハ發火シ易キモノハ擔當職員ニ於テ安全ノ場所ヲ一定シテ藏置シ又
使用ノ際ハ過失ナキ様注意スヘシ

各部ニ配備セル消火器ハ時々之ヲ試験シ非常應急ニ差支ナキ様注意スヘシ

第七條 事務部員及宿直員ハ時々校舍ノ内外ヲ舍監ハ寄宿舎ノ内外ヲ巡視シ火災ノ虞ナキ様注意スヘシ

第八條 學校附近、職員ノ住宅若ハ其ノ附近ニ火災アリタルトキハ宿直員若ハ舍監ノ見込ニヨリ生徒ノ一部ヲ出シ救援ニ赴カシムルコトアルヘシ

ル、物品出納規程

物品請求及購入

第一條 購入ヲ要スル物品ハ各部主任ニ於テ第一號書式ノ物品購入請求決裁簿ニ其ノ品目、數量、概價事由ヲ記シ府物品出納吏ニ請求スヘシ但教務ニ關スルモノハ教務主任ノ証印ヲ經ルヲ要ス

第二條 府物品出納吏前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ豫算ニ照査シ學校長ノ決裁ヲ經テ購入ノ手續ヲ爲スヘシ

第三條 物品購入ノ命令アリタルトキハ府物品出納吏ハ當業者ヨリ見積書ヲ徴シ當否ヲ審査シ決裁ヲ經テ購入ヲ爲スモノトス但シ價格三百圓以上ノ物品ニ在リテハ本府ノ許可ヲ經タル後前項ノ手續ヲ

爲スヘシ

物品出納

第四條 購入物品ノ納付アリタルトキハ當否ノ検査ヲ遂ケタル後受入ノ手續ヲ爲スヘシ物品受入検査ハ府物品出納吏及物品請求者ニ於テ之ヲ爲スモノトス

第五條 府物品出納吏ノ下ニ府物品取扱主任ヲ置キ共用及専用ノ物品ヲ取扱ハシメ保管ノ責ニ任セシム但シ専用中ノモノハ専用保管者其ノ責ニ任スヘシ

第六條 府物品取扱主任ハ第二號書式ノ整理簿ヲ設ケ其ノ出納ヲ明確ナラシムルモノトス

第七條 府物品出納吏及府物品取扱主任相互間ニ於テハ第三號書式ニヨリ物品ノ受渡ヲ爲スモノトス府物品取扱主任ハ當該年度末ニ於テ交付ヲ受ケタル消耗品ノ殘餘アルトキハ返納ノ手續ヲ爲スヘシ

不用物品

第八條 専用中ノ物品ハ専用保管者ニ於テ第四號書式ノ保管簿ヲ備ヘ其ノ責任ヲ明確ナラシムヘシ

第九條 専用ノ物品ニシテ不用ニ屬スルモノ及毀損シタルモノハ第五號書式ノ返納書ヲ作り事由書ヲ添ヘ府物品取扱主任ニ返納スヘシ
但シ府物品取扱主任ノ保管ニ屬スルモノハ前項ニ準シ府物品出納吏ニ返納スヘシ

第十條 府物品取扱主任物品ノ返納アリタルトキハ毀損物品ニ在リテハ其ノ事實ヲ調査シ意見ヲ附シ府物品出納吏ニ提出スヘシ

第十一條 府物品出納吏毀損物品ノ返納アリタルトキハ其ノ事實ヲ調査シ學校長ニ經伺スヘシ

第十二條 物品ニシテ修補ヲ加フヘキモノニ在リテハ府物品出納吏ハ學校長ノ決裁ヲ經テ其ノ手續ヲ爲スヘシ

第十三條 修補ヲ要スル物品ニシテ營業者ニ交附セントスルトキハ第七號書式ノ帳簿ヲ設ケ其ノ受授ヲ明カニスヘシ

但シ構内ニ於テ作業ヲ命シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十四條 前各條以外ノ不用物品ニ在リテハ第六號書式ノ蒐集簿ヲ備ヘ其ノ出納ヲ明ニスヘシ

實習及實驗用器具機械

第十五條 實習及實驗ニ要スル器具機械ニシテ使用ニ供シタル場合ハ遺失ナキ様各職員ニ於テ注意シ且使用済ノ上ハ一定ノ場所ニ整頓セシムヘシ

第十六條 使用上銷ヲ忌ム物品ハ使用後直ニ油雜巾ヲ以テ拭ヒ又容器ヲ腐蝕スル藥品ヲ使用シタルマキハ直ニ洗滌ノ上整頓セシムヘシ

第十七條 精巧ナル器具器械ハ年二回生徒ヲシテ拭掃セシメ毀損セサル様注意スヘシ

生 産 品

第十八條 實習ニ因リ生シタル産物ハ實習終了ト共ニ第八號書式ニヨリ府物品出納吏ニ引繼クヘシ

第十九條 府物品出納吏前條ノ引繼ヲ受ケタルトキハ見積價格ヲ附シ受入ノ手續ヲ爲スヘシ但シ物品ノ輕重ニ從ヒ二人以上ノ評價人ヲ定メタルトキハ其ノ平均價格ニ依ルモノトス

第二十條 生産品ヲ種用又ハ實驗用等ニ使用セントスルトキハ其ノ品目、數量、用途ヲ記シ府物品出納吏ニ請求スヘシ

府物品出納吏前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ經伺ノ上相當手續ヲ爲スヘシ
第一號書式

物品購入請求決裁簿

校長	物品出納	職務	請求	品名	員數	概價	請求者	納人	受入	事由	物品主
印	納吏	主任印	年月日			單價金額	印	支拂	支拂		任印

備考

一 本簿ハ備品、消耗品、圖書各別冊トナスモノトス

東京府立農林學校一覽

第二号書式(甲)

備品使用整理簿

年	月	日	摘	要	番	号	受	拂	現	在	專	用	保	管	者	證	印

備考

- 一 本簿ハ物品取扱主任ニ於テ各主任ノ異ナル毎ニ口別又ハ別冊トナシ品名毎ニ口座ヲ設クヘシ
- 二 本簿ハ物品番号ノ異ル毎ニ(番号ヲ附セサルモノハ物品一個毎ニ)記入シ當該主任又ハ專用保管者ヲシテ證印セシムルモノトス

第二号書式(乙)

消耗品使用整理簿

月	日	摘	要	受	拂	現	在	備	考
					數				
					量				
					領				
					取				
					者				
					證				
					印				

備考

- 一 本簿ハ品名毎ニ口座ヲ設クルモノトス
- 二 使用者ニ物品ヲ交付シタルトキハ式ノ如ク其ノ證印ヲ徴スヘシ

第三号書式

物品受渡票 年月日請求(印)

備	品	所	何	年	月	日	(印)	領	收	證	印	(印)	備	考				
															品	名	單	位
物品出納命令(印)													年	月	日	返	納	濟

東京府立農林學校一覽

備考

- 一 本票ハ府物品出納吏ニ於テ物品拂出ノ證トシテ編綴整理ヲ爲スモノトス
- 二 取扱主任ヨリ物品ノ返納アリタルトキハ朱書ヲ以テ式ノ如ク記入スルモノトス

第四號書式

物品保管整理簿

受入年月日	品名	數量	量備	考

備考

一 本簿ハ品名毎ニ口座ヲ設ケ單價ノ異ナルモノハ各別ニ記入スルモノトス

第五號書式

物品返納書

品名	數量	受入年月日	事由

右返納候也
年 月 日

府物品取扱主任宛

何々主任
氏

名印

第六號書式

不用物品蒐集簿

年月日	品名	數量	量單價	金額	備考

第七號書式

修理物品交附簿

交付年月日	品名	數量	受領者氏名	證印	納付年月日	受領者證印

第八號書式

東京立府農林學校一覽

生産品引繼傳票原符

生産品引繼傳票

第 號	品 名	引繼命令	第 號	品 名	引繼命令
		校 長 印			校 長 印
年 月 日			年 月 日		
數 量		主 任 印	數 量		主 任 印
事 由			事 由		

ヲ、圖書出納規程

- 第一條 圖書ノ出納整理保存ヲ掌ラシムル爲圖書取扱主任ヲ置ク
- 第二條 新ニ圖書ヲ購入シタルトキハ物品取扱主任ハ之ヲ圖書原簿ニ記入シタル後圖書取扱主任ニ交付スヘシ
- 第三條 圖書取扱主任新圖書ヲ受領シタルトキハ之ヲ圖書簿ニ記入シタル後一定ノ場所ニ藏置スヘシ
- 第四條 職員ハ圖書ヲ借覽スルコトヲ得
- 第五條 圖書ヲ借覽セントスルトキハ圖書貸付簿ニ記入捺印シテ圖書取扱主任ニ差出シ圖書ヲ受取ルヘシ
- 第六條 借覽圖書ヲ返納セントスルトキハ圖書取扱主任ハ之ヲ受ケテ點檢シ差支ナキモノハ之ヲ受領シ貸附簿ニ還濟ノ證印ヲ捺スヘシ
- 第七條 借覽圖書ヲ亡失毀損シタルモノモノハ之ヲ辨償セシムヘシ
- 第八條 職員ハ圖書室及ヒ職員室内ニ於テ學校所藏ノ圖書ヲ縱覽スルコトヲ得
- 第九條 圖書縱覽ノ時間ハ授業アル日ノ始業時ヨリ終業時マテトス

第十條 縦覧圖書ハ圖書室及職員室以外ニ携へ出ツルヲ許サス若シ必要アリテ携へ出ラントスルモノハ借覽ノ手續ヲ爲スヘシ

第十一條 借覽ノ圖書ハ毎年夏季休業前ニ一回返納スヘシ

第十二條 圖書取扱主任ハ毎年一回(夏季休業中)圖書現品ヲ検査シ又曝涼ヲ行フヘシ

第十三條 圖書取扱主任ハ圖書ノ破損シタルモノヲ認ムルトキハ直ニ修理ノ手續ヲ爲スヘシ

第十四條 圖書取扱主任ハ圖書目錄ヲ備へ置キテ借覽者又ハ縦覧者ノ便ニ供スヘシ

第十五條 退職又ハ轉任シタルモノハ事務引繼ト共ニ借覽圖書ヲ悉皆返納スヘシ

ワ、教科書配當表

學科	身	學年		
		第一學年	第二學年	第三學年
國語漢文	井上哲次郎 實業修身教科書	上	上	中
	佐々政一 新撰實業讀本	一、二	上	三、四
	深井鑑一郎 改修選定中等漢文	一	上	二
				上
				下
				五、六
				三

英 語	博 物	化 學	物理及 氣象	數 學	學年			
					第一學年	第二學年	第三學年	
プ 初歩 一、二	丘 最新動物學教科書	安東伊三郎 中等植物學教科書	田中三四郎 農學校用物理教科書	堀内平次郎、橋仁三郎 實業學校算術教科書	香川熊藏 縮寫改版中等習字教本	同	同	同
ライマリ、イングリッシュブック	同	安東伊三郎 中等植物學教科書	同	堀内平次郎、橋仁三郎 實業學校算術教科書	林 新式實用幾何學教科書	同	同	同
ニユー、センチュリー、ペンマンシップ	同	安東伊三郎 中等植物學教科書	同	堀内平次郎、橋仁三郎 實業學校代數教科書	同	同	同	同
同	丘 最新生理衛生教科書	安東伊三郎 中等植物學教科書	同	堀内平次郎、橋仁三郎 實業學校代數教科書	同	同	同	同
同	同	安東伊三郎 中等植物學教科書	同	堀内平次郎、橋仁三郎 實業學校代數教科書	同	同	同	同
同	同	安東伊三郎 中等植物學教科書	同	堀内平次郎、橋仁三郎 實業學校代數教科書	同	同	同	同
同	同	安東伊三郎 中等植物學教科書	同	堀内平次郎、橋仁三郎 實業學校代數教科書	同	同	同	同

經濟及法規	鳩山秀夫、河田嗣郎 輓近法制經濟教科書 全	澤村 眞 四訂農業經濟學 全	佐藤寛次、大塚彌市 最新農業簿記教科書 全	片岡 謙 土地改良教科書 全	上野英三郎 上野農具新教科書 全	堀 正太郎 農作物病學教科書 全	同 上	佐々木祐太郎 果樹教科書 全	同 上	三谷 徹 製絲法教科書 全	岩住良治 最新畜產教科書 各論 通論	同 上	同 上	本多靜六 林學教科書造林學各論	本多靜六 中等林學通論及造林本論教科書	造林
土壤及肥料		佐々木祐太郎 改訂土壤教科書 全	吉村 清尙 最新肥料學教科書 全	桑名伊之吉 農用昆虫教科書 全	同 上、下	同 上	恩田鉄彌 蔬菜教科書 全	同 上	同 上	土屋 泰 蠶業教科書 全	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	畜產
作物及病虫害		同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	養蠶
病虫害		同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	養蠶
作物及病虫害		同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	養蠶
土壤及肥料		同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	養蠶
經濟及法規		同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	同 上	養蠶

測樹及林價算法	同 林學教科書森林保護學	同 林學教科書森林利用學	同 中學測樹及林價算法教科書	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	同 測樹及林價算法	測樹及林價算法
農産及林産製造	同 林學教科書林産物製造學	同 林學教科書林産物製造學	同 林學教科書林産物製造學	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	同 農産製造教科書	農産及林産製造
教育(隨意科)	立柄教俊 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	同 國民教育原理實用教育學	教育(隨意科)

カ、實習助手心得

- 一、實習助手ハ各其ノ實習部係主任ノ指揮ニ從ヒ作業及實習指導ノ輔佐ヲ爲スモノトス
- 一、實習助手ハ各所屬ノ器具、機械及生産物等ノ整理ヲ爲スモノトス
- 一、實習助手ハ常ニ農場、苗圃、演習林及各所屬建物ノ全般ニ亘リテ注意シ異狀ヲ認メタルトキハ直ニ當該主任ニ申告スヘシ
- 一、實習助手ハ備人ヲ指導監督シ共ニ其ノ作業ニ從事スルモノトス
- 一、其他實習助手ノ服務ハ職員服務規程ニ準スルモノトス

三、演習林管理人心得

- 一、演習林管理人ハ左ノ勤務ニ服スルモノトス
 - 一、演習林管理人ハ演習林所在地附近ニ在テ専ラ演習林ノ保護ニ任シ演習林ノ經營及實習事業ノ補佐ヲナスモノトス
 - 一、毎月二回以上演習林ヲ巡視シ其ノ狀況ヲ報告スヘシ
 - 一、林業主任ノ命ニ從ヒ簡單ナル事業ノ監督ニ從事ス

夕、傭人心得

- 一、諸傭人ハ指定ノ時間ニ出勤シ先ツ出勤簿ニ捺印スヘシ
- 一、疾病其ノ他ノ事故ニ依リ缺勤セントスルトキハ出勤時間前ニ當該主任ヲ經テ届出ツヘシ
- 一、構内若ハ近傍ニ變災起リタルトキハ非番者モ直ニ馳付ケ職員ノ指揮ニ從フヘシ
- 一、門候
 - 一、來校者ニ對シ親切ヲ旨トスヘシ

一、校門ヲ開閉スルコト

一、校門ノ内外玄關及門候詰所附近ノ掃除ヲ爲スコト

一、出入者ヲ監視スルコト

一、時間ノ合圖ヲ爲スコト

一、庶務係若ハ宿直員ニ郵便物ノ取次ヲ爲スコト

一、參觀人アルトキハ備付人名簿ニ其ノ住所氏名ヲ記載セシメ庶務係ニ通知スヘシ

一、時間外ニ於テ校門ヲ出入セントスル者ニ對シテハ其ノ氏名及用務ヲ聽取シ之ヲ帳簿ニ記入シ宿直員ノ指揮ヲ受クヘシ

一、寄宿生門限ニ後レタルトキハ直ニ其ノ外出門鑑ヲ舍置ニ差出スヘシ

一、門候ハ一晝夜交替トシ毎夜校内ヲ警戒巡邏スルモノトス

一、構内ニ異狀アルトキハ速ニ宿直員ニ申告スヘシ

二、小使

一、職員ノ指揮ニ隨ヒ校舎内外ノ掃除及物品ノ掃拭並其ノ他ノ雜役ニ服スルモノトス

一、小使ハ輪番ニ宿直シ校舎ノ戸締ヲ爲シ火氣ニ注意シ過誤ナキ様心懸クヘシ

一、定農夫

- 一、定農夫ハ係員ノ指揮ニ隨ヒ作業ニ服シ臨時農夫ノ模範トナル様心懸クヘシ
- 一、常ニ實習附屬ノ建物及演習林ノ火氣ニ注意スヘシ
- 一、常ニ圃場及實習附屬ノ建物ノ清潔戸締ニ注意スヘシ
- 一、器具機械類ハ大切ニ取扱フヘキハ勿論貸與セラレタル農林具ハ各自保管ノ責ニ任シ決シテ他人ニ貸與スヘカラス

一、定農夫ハ毎日一名ツ、輪番ニ宿直スヘシ

- 一、宿直者ハ火氣ニ注意シ構内巡視ニ際シ異狀ヲ認メタルトキハ速ニ宿直員ニ申告スヘシ
- 一、宿直當番者ニシテ事故ノ爲メ勤務シ能ハサルトキハ當該主任ニ届出ツヘシ
- 一、宿直者ハ他人ヲ誘ヒ入レ或ハ宿泊セシメ又ハ飲酒スルヲ許サス

レ、生徒心得

綱 領

- 一、勅語ノ聖旨ヲ遵奉シ實踐躬行ニカムヘシ

- 一、校規ヲ守リ師長ヲ敬ヒ友誼ヲ厚ウスヘシ
- 一、勤勞ヲ尙ヒ儉素ヲ旨トシ攝生ニ留意スヘシ
- 一、誠實ヲ本トシ人格ノ完成ヲ期スヘシ

細 則

第一 敬 禮

- 一、敬禮ハ上下ノ分ヲ明ニシ秩序ヲ正シ衷心ヨリ恭敬ノ實ヲ表スルヲ要ス
- 一、敬禮ハ先ツ直立ノ姿勢ヲ取り先方ノ眼ニ注目シ手ハ自然ニ下ケタル儘僅カニ上體ヲ屈スヘシ
- 一、最敬禮ハ先ツ直立ノ姿勢ヲ取り先方ノ眼ニ注目シ手ハ自然ニ下ケタル儘徐ニ上體ヲ屈シテ之ヲ行フヘシ
- 一、帽ヲ冠リタル時ノ敬禮ハ右手ニテ脱帽シ其ノ内面ヲ外股ニ當テ之ヲ行フヘシ
- 一、師長ニ行逢ヒタル時ハ數歩前ニテ左ニ避ケ敬禮ヲ行フヘシ
- 一、生徒相逢フトキハ下級生先ツ上級生ニ向ツテ敬禮ヲ行フヘシ

第二 教 室

- 一、授業ノ始終ハ喇叭ヲ以テ之ヲ報ス

- 一、授業始終ノ際ハ級長ノ引率ヲ俟テ教室ヲ出入シ且其號令ニヨリ教師ニ敬禮スヘシ
- 一、課業時間ノ外猥リニ教室ニ入ルヘカラス
- 一、遅刻セシ者若ハ授業中退出セントスル者ハ其ノ旨受持教師ニ申出ツヘシ
- 一、質問ノ際ハ舉手シテ教師ノ許可ヲ受ケ起立シテ之ヲ行フヘシ應答ノ際亦同シ
- 一、教室ニアリテハ靜肅ヲ旨トシ各自注意シテ常ニ清潔ヲ保ツヘシ

第三 服裝

一、生徒ハ左表ノ制服制帽ヲ着用スヘシ
但シ己ムヲ得サルトキハ其ノ旨生徒監督ニ願出テ和服(筒袖)袴ヲ以テ代用スルコトヲ得

品名	形状	色	品質
帽	海軍帽	黒	羅紗
冬服	脊廣形立襟前角黒	同	同
夏衣	右全	鼠霜降小	同
脚袴	卷脚袴	茶褐色	雲齋

靴	外	套	前立襟	金釦	黒	羅	紗
		ア	ミ	上	ケ	同	

實習服ハ左ノ如シ

衣	袴	立襟脊廣形平ズボン	鼠霜降小	倉
脚	脚	脚	脚	脚
脚	脚	脚	脚	脚
脚	脚	脚	脚	脚

- 一、制帽制服ニハ制定ノ徽章ヲ附スベシ
- 一、釦ハ制定ノモノヲ用フヘシ
- 一、特待生、級長及副級長ノ制服ニハ本校貸付ノ徽章ヲ附スヘシ

第四 願届

一、病氣其ノ他己ムヲ得サル事故ニ依リ缺席セントスルトキハ當日舍生ハ第一號書式ニ依リ通學生ハ第二號書式ニ依リ學級監督ニ差出スヘシ缺課、遅刻、早退ノトキ亦之ニ準ズ
但シ通學生ニシテ當日届出ツルコト能ハサルトキハ三日以内ニ必ス之ヲ差出スヘシ

(第一號書式)

舎 監 檢 印

缺 席 届

私 儀

(何々ノ事由ニヨリ)本日(或ハ何月何日ヨリ何日マテ)缺席致候間及御届候也

年 月 日

第 何 學 年

何

某

校 長 宛

(第二號書式)

缺 席 届

第 何 學 年

何

某

右者(何々ノ事由ニヨリ)本日(或ハ何月何日ヨリ何日マテ)缺席爲致候間及御届候也

年 月 日

右 保 證 人

何

某

印

校 長 宛

一、病氣缺席一週間以上ニ亘ルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添附スヘシ

一、病氣其ノ他事故ノ爲中途缺課又ハ早退セントスルトキハ學級監督ニ申出テ許可ヲ受クヘシ

一、届出ノ手續ヲ履行ヒスシテ缺席缺課遅刻早退數度ニ及フトキハ相當ノ處分ヲ爲スヘシ

第五 試 験

一、試験場ニハ受験用具以外ノ物ヲ携帯スヘカラス

一、試験用紙ハ所定ノモノヲ用フヘシ

一、答案ハ毛筆墨ヲ用フヘシ

但シ許可セラレタル學科ハ此ノ限ニアラス

一、試験中一切ノ質問ヲ許サス

一、試験ニ際シ遅刻セシモノハ試験場ニ入ルヲ許サス

一、試験ノ際不正行爲アリト認ムルトキハ退場ヲ命シ其ノ答案ヲ無効トス

第六 實 習

一、實習中ハ苦勞ヲ厭ハス當該係員ノ指導ニ從ヒ専心努力作業ノ進捗ヲ計ルヘシ

一、實習中ハ互ニ協力シテ作業ニ従事スヘシ

- 一、實習中ハ勿論實習時間外ト雖常ニ實地上ノ智識ヲ修養セムコトヲ期スヘシ
- 一、家畜作物林木等ニ對シテハ常ニ愛護ノ心ヲ以テ之ヲ取扱フヘシ
- 一、學校ノ器具、機械ヲ丁寧ニ取扱フハ勿論自己ノ作業用品モ常ニ之ヲ整頓シ混用紛失セサル様注意スヘシ

一、實習中ハ規定ノ實習服ヲ着用スヘシ

但シ作業ノ性質ニヨリ係員ノ許可ヲ得タルトキハ此ノ限ニアラス

一、實習ニ従事シ能ハサル者ハ當該係員ニ其ノ事由ヲ申出テ許可ヲ受クヘシ

第七 級長

一、各學級ニ級長副級長各一名ヲ置ク

一、級長副級長ノ選定ハ每學年ノ初ニ於テ學級監督ノ推薦ニ因リ學校長之ヲ任命ス

但シ第一學年ハ二學期ノ初ニ於テ之ヲ任命ス

一、級長副級長ノ任期ハ各一ケ年トス但シ特別ノ事情アルニ非レハ更迭セシメサルモノトス

一、級長ハ學級監督ノ指揮ヲ受ケ教室ノ整頓風紀ノ取締ヲ補佐ス

一、副級長ト級長ヲ補佐シ級長事故アルトキハ其ノ代理ヲ爲スモノトス

- 一、級長ハ其ノ學級ニ關スル事項ニ就キ其ノ意見ヲ學級監督ニ申告スルコトヲ得
- 一、級長副級長ハ級内ノ模範トナリ且其ノ學級ノ統一ヲ期スヘシ

第八 掃除

一、掃除ハ普通掃除、大掃除ノ二トナス

一、掃除ハ所定ノ順序ニ依リ當番ヲシテ勤務セシム

一、普通掃除ハ毎日左ノ順序ニ依リ之ヲ行フ

イ、窓ヲ開放シテ教卓及机ヲ拂ヒ床ヲ掃除シ雜巾ニテ机上ヲ拭フコト

ロ、塗板ヲ拭フコト

一、大掃除ハ毎週土曜日放課後左ノ順序ニ依リ之ヲ行フ

イ、窓ヲ開放シ教卓、教壇及机ヲ移動シテ濡雜巾ニテ床ヲ拭フコト

ロ、教卓、教壇机等ヲ舊位置ニ復シ塗板、窓框、腰板及教室內備付ノ器具ト共ニ雜巾ニテ拭フコト

ハ、窓硝子ヲ拭フコト

一、掃除ヲ了リタルトキハ教壇ノ検査ヲ受クヘシ

- 一、揭示ハ一般ニ知了シタルモノト認ムルヲ以テ常ニ之ニ注意スヘシ
- 一、喫煙飲酒ヲ許サス
- 一、猥リニ飲食店劇場等ニ立入ルヲ許サス
- 一、許可ナクシテ諸種ノ集會醜金等ヲ爲スヘカラス
- 一、校内建物其ノ他器物ヲ汚損破毀シタルトキハ相當ノ辨償ヲ爲サシム
但シ故意ニ出テタルモノト認ムルトキハ尙懲罰ヲ加フヘシ
- 一、野卑陋劣ナル言行ヲナスヘカラス
- 一、風教ニ害アル書籍新聞雜誌等ハ之ヲ閱覽スヘカラス
- 一、生徒相互ニ金錢物品ノ貸借ヲ爲スヘカラス
- 一、校用品及貸與ノ物品書籍等ハ丁寧ニ取扱フヘシ
- 一、濫リニ小使室其ノ他無用ノ場所ニ立入ルヘカラス
- 一、私ニ小使又ハ諸備人ヲ使役スヘカラス

ソ、通學生心得

- 一、通學生ハ登校ノ際門候詰所ニ於ケル自己ノ標札ヲ掛ケ換ヘ退出ノ際之ヲ裏返シ置クヘシ
- 一、通學生登校後ハ直ニ控所ニ就キ教具帽子辨當等ヲ一定ノ場所ニ整頓シ置クヘシ
- 一、通學生登校中ハ許可ナクシテ猥リニ校外ニ出ツヘカラス
- 一、通學生ハ舍監ノ許可ナクシテ寄宿舎内ニ入ルカラス
- 一、通學生ハ住所ノ門前ニ左記雛形ノ標札ヲ掛ケ置クヘシ

五寸五分

東京府立農林學校生徒

寸二

何 某

- 一、通學生ハ現住所ヲ級監ニ届出ツヘシ住所ヲ變更セシトキハ其ノ都度届出ツヘシ
但シ宿所不適當ト認ムルトキハ轉宿ヲ命スルコトアルヘシ
- 一、通學生ノ晨起自習外出就床等ハ本校寄宿舎規程ニ準據スヘシ
- 一、本校又ハ本校附近ニ非常ノ事變アルトキハ直ニ登校シ職員ノ指揮ヲ待ツヘシ
- 一、通學生ハ其ノ家族又ハ近傍ニ於テ傳染病患者アルトキハ速ニ其ノ旨級監ニ届出ツヘシ

ツ、寄宿舎規程

七四

第一條 寄宿舎ハ共同生活ノ精神ヲ涵養スルト同時ニ生徒ノ品性ヲ陶冶シ智能ヲ練磨セシムルヲ以テ
目的トス

第二條 寄宿舎ニ左ノ役員ヲ置キ舍監之ヲ指名ス

舍長、副舍長各一名 任期一學年間

室長 各室ニ一名 任期一學年間

炊事 委員若干名 任期一個月間

第三條 舍長ハ舍監ノ指揮ヲ受ケ左ノ事項ヲ掌ル

一、舎内ノ取締ヲ爲シ風紀ノ維持衛生ニ注意シ且命令ノ傳達願届ノ進達等ヲ掌ルコト

一、門限後及朝夕点檢前ニハ人員ヲ調査シ舍監ニ報告スルコト

一、点檢ノ際ハ舎生ヲ指定ノ場所ヘ整列セシムルコト

一、消燈後炊事場、浴室及各室ヲ巡視シ異狀ノ有無ヲ舍監ニ報告スルコト

第四條 副舍長ハ舍長ヲ補佐シ舍長事故アルトキハ其ノ代理ヲナスモノトス

第五條 室長ハ舍監、舍長、副舍長ノ指揮ヲ受ケ左ノ事項ヲ掌ル、室長事故アルトキハ其室ノ上級生
之ヲ代理ス

一、命令ノ實行ヲ期スルコト

一、室内ニ於ケル火氣、戸締ハ勿論室内ノ清潔及整頓ヲ保タシムルコト

一、室内備付品ノ保管ヲナスコト

一、風紀ニ關スル注意ヲナスコト

第六條 炊事委員ハ舍監ノ指揮ヲ受ケ左ノ事項ヲ掌ル

一、食堂、炊事場ノ清潔整頓ヲ保ツコト 一、食事ノ献立及食品ヲ注意スルコト

一、炊事ノ經理ニ關シ舍監ヲ補佐スルコト

第七條 舎生ノ室割ハ舍監之ヲ定ム

第八條 舎生日課時限ハ左ノ標準ニ依リ舍監之ヲ定ム

起床 午前五時乃至六時三十分

朝食 自習後

点檢 起床後

登校 始業十分前

自習 起床四十分後ヨリ一時間

入浴 午後四時ヨリ六時マテ

外出 放課後ヨリ六時マテ
 夕食 午後五時
 自習 食事一時間後ヨリ三時間
 点検 自習終了後
 就床 点検後ヨリ消燈マテ隨意
 消燈 点検後三十分

但シ喇叭若ハ振鈴ヲ以テ之ヲ報ス又点検ハ臨時ニ之ヲ行フコトアルヘシ

第九條 舍生ノ學資金ハ舍監ニ於テ保管シ其ノ出納ヲ管理ス

第十條 舍生病氣ニ罹リタルトキハ其ノ種類ニ依リ校醫ノ意見ヲ徴シ歸省或ハ室泊治療ヲ命シ若クハ病室ニ就カシムルコトアルヘシ

ネ、舍生學資金取扱規程

第一條 舍生ノ學資金ハ濫費ノ弊ヲ防キ且勤儉ノ美風ヲ養成センガタメ舍監ニ於テ之ヲ保管シ其ノ出納ヲ管理ス

第二條 保護者ハ毎月二十五日マテニ翌月分ノ學資金(月額約拾壹圓)ヲ振替貯金(東京貳貳壹七貳番)又ハ書留郵便爲替ニ依リ舍監ニ送付スヘシ
 但シ便宜數箇月分ヲ前納スルモ妨ケナシ

第三條 前條ノ月額ヲ超過スル場合ニハ特ニ舍監ヨリ通知スヘキヲ以テ其ノ都度送金スヘシ

第四條 舍監ハ學資金原簿ヲ備ヘ置キ其ノ出納ヲ整理スルモノトス

第五條 舍生ニ對シテハ常ニ學資簿ヲ交付シ置キ其ノ收支ヲ明瞭ナラシム

但シ學資金ノ送付ニ對シテハ領收書ヲ發セス學資簿ニ記入證印シテ領收ノ証トナス
 第六條 學資金ノ拂出ニ際シテハ學資簿ニ金額事由ヲ記入捺印セシムルモノトス

但シ費途ノ如何ニ依リ拂出シヲナサ、ルコトアルヘシ

第七條 學資簿ハ生徒歸省ノ際之ヲ携帯セシメ父兄ノ認印ヲ押捺セシムルモノトス

第八條 學資金原簿ハ父兄ノ申出ニ依リ隨時閱覽セシム

ナ、舍生心得

一、舍生ハ常ニ舍生心得ヲ服膺シ長ヲ敬ヒ幼ヲ恤ミ秩序ヲ重シ禮節ヲ守リ各自相提携シテ舍風ヲ振起スヘシ
 一、舍ノ内外ハ常ニ清潔ニ掃除シ時々窓戸ヲ開キ空氣ヲ流通セシメ被服寢具等ハ時々洗濯シ或ハ日光ニ曝シ各自衛生ニ注意スヘシ

- 一、舍内ニ在リテハ常ニ靜肅ヲ守リ放歌高談及喧噪ノ舉動アルヘカラス
- 一、自習、起臥、食事、入浴等ハ時間ヲ遵守スヘシ
- 一、自習時間中ハ所定ノ席ニ在リテ默讀シ他人ノ妨害トナラサル様注意スルハ固ヨリ猥リニ他室ニ往來スヘカラス

- 一、唾壺以外ニ痰唾ヲ吐クヘカラス
- 一、窓外ニ流動物其ノ他ノ物品ヲ投棄スヘカラス
- 一、電燈及暖爐ハ規定ノ取扱ニ從ヒ粗漏ナキ様注意スヘシ
- 一、自己ノ物品ハ記名シテ指定ノ場所ニ整頓シ散亂紛失セサル様ニシ貴重ナル物品ハ特ニ注意スヘシ
- 一、有害無益ノ物品ヲ所持スヘカラス之ニ違反シタル時ハ沒收セラル、コトアルヘシ
- 一、就床後談笑ヲナスヘカラス
- 一、外出ハ所定時間ニ於テナシ制帽及制服若クハ袴ヲ着用スヘシ
- 一、外出セントスルトキハ所定ノ名札ヲ裏返シ歸校ノ際ハ元ニ復スヘシ
- 一、父母ノ病氣其ノ他事故ノタメ歸省セントスルトキハ願出ノ上許可ヲ受クヘシ
- 一、歸省中病氣其ノ他事故ノタメ規定ノ時期ニ歸舍シ能ハサルトキハ診斷書又ハ理由ヲ詳記セル証明

書ヲ添ヘ舍監ニ届出ツヘシ

- 一、病氣其ノ他ノ事故ニテ缺課シタル者ハ其ノ日ノ外出ヲナスヘカラス
但シ舍監ノ許可ヲ得タルモノハ此ノ限ニアラス
- 一、食事中ハ禮儀ヲ重シシ靜肅清潔ヲ旨トスヘシ
- 一、常食ヲ變更スル必要アルトキ又ハ缺食、就食スルトキハ舍監ニ申出ツヘシ
- 一、猥ニ食事時間外ニ食堂及炊事場ニ入ルヘカラス
- 一、點檢ニ出場スルコト能ハサルトキハ點檢前ニ其ノ事由ヲ舍長ヲ經テ舍監ニ届出ツヘシ
- 一、病氣ノタメ時間外ニ就床セントスルトキハ舍監ノ許可ヲ受クヘシ
- 一、舍監ノ許可ナクシテ外來人ヲ舍内ニ案内スヘカラス
- 一、非常事變ニ際シテハ舍監ノ指揮ニ從フヘシ
- 一、同室生ハ疾病者ニ對シ特ニ親切鄭重ニ之カ看護ニ當ルヘシ

ラ、生徒旅費補給規程

第一條 林業實習ノ爲演習林ヘ生徒ヲ引率シ滞在セシムル場合ニハ其ノ生徒ニ旅費ヲ補給ス

第二條 前條ノ旅費ハ出發ノ日歸校ノ日トモ之ヲ補給ス
 第三條 旅費ハ一人ニ付一日金貳拾錢トシ現金ヲ以テ之ヲ補給ス

ム、蠶種配付規程

第一條 本校製造ノ蠶種ハ志望者ニ之ヲ配付ス
 第二條 蠶種ハ壹人ニ付二十八蛾以上二百八十蛾ヲ限度トシ申込ノ順序ニ依リ之ヲ配付ス
 第三條 配付スヘキ蠶種ノ種類及蛾數ハ每年本校ニ於テ定ムルモノトス
 第四條 蠶種ノ配付ヲ受ケントスル者ハ様式第一號ニ依リ其ノ年五月三十日ヲ限り願書ヲ差出スヘシ
 第五條 蠶種配付ノ通知ヲ受ケタル者ハ實費トシテ一蛾ニ付金貳錢ヲ納付スヘシ
 但シ學校、試驗場、講習所其ノ他學術研究ノ爲配付ヲ受ケタル者ハ此ノ限ニアラス
 第六條 蠶種ノ配付ヲ受ケタル者ハ收爾后四十日以内ニ様式第二號ニ依リ其ノ成績ヲ報告スヘシ
 第一號様式

蠶種配付願

一、何種類 何蛾分

右御校蠶種配付規程ニヨリ御配布相成度此段相願候也

年 月 日

縣府 市郡 村町 字 番地

氏

名印

校 長 宛

第二號様式

配付蠶種成績報告

化性	化期	名稱	掃立蛾數	掃立蟻量	飼育中平均溫度	飼育日數	收滿額	對蟻量難飼育
							上 同 其 合 計	

備考

右及報告候也

年 月 日

縣府 市郡 村町 字 番地

氏

名印

校 長 宛

東京府立農林學校一覽

ウ、蠶種製造及検査規程

- 第一條 本校ニ於テ製造スル蠶種ハ框製トス
- 第二條 種繭ハ本校種類試験ニ於テ優良ト認メタルモノヲ以テス
- 第三條 蠶種ノ製造及検査ニ關シテハ蠶絲業法及全法施行規則ニ準シテ之ヲ行フ
- 第四條 本校製造ノ蠶種ニハ左ノ印章ヲ押捺ス



圓形
外圍
直徑一寸三分
肉色朱

有毒

長方形
長三分
幅二分
肉色黑

繼印

橢圓形
長徑三分
短徑二分
肉色朱



橢圓形
外圍
長徑一寸三分
短徑八分
肉色朱

九、教養ノ狀況

甲、訓育ノ概況

- 一、生徒ノ訓育ニ關シテハ教育勅語及戊申詔書ノ聖旨ヲ切實ニ領得セシメ言行ヲ謹ミ禮節ヲ重シシ虚偽ヲ戒メ誠實勤勉ナル人物ヲ養成センコトヲ期ス
- 一、質素節約ハ身ヲ立テ家ヲ興スノ要素ナレハ特ニ此点ニ注意シ生徒日常ノ衣服諸用具等總テ實用ヲ旨トシ華美虚飾ニ流レシメサル様留意セリ
- 一、自治心ノ養成ハ最切要ナルヲ以テ可成生徒ヲシテ其ノ衝ニ當ラシメ校舍ノ洒掃教場内外ノ取締實習場ノ整理等自發的ニ行ハシメ又寄宿舎ノ如キモ自治ノ動作ヲ養ヒ賄等ハ自炊的ノ經營ヲナサシメ兼テ經濟的觀念ヲ深カラシメンコトヲ努メ居レリ
- 一、毎週一回定時ノ修身教授ノ外偶發ノ事項其ノ他必要アル毎ニ臨時訓話ヲナス等校長職員相一致シテ訓育ニ從事セリ
- 一、訓育ハ特ニ實習ト連關ヲ密ニセンコトヲ期ス由來實習ハ屋外ノ操作多ケレハ教室内ノ如ク整頓ヲ

保チ難キ憾アレトモ訓育上ノ効果ヲ奏スルコトハ却テ多大ナルカ故ニ受持以外ノ職員モ暇ノ許ス限
リ場ニ臨ンテ間接ニ獎勵監督スルコト、セリ

一、學校ト家庭トノ聯絡ヲ計ルハ訓練上大切ナル事項ナルカ故ニ時々家庭ヲ訪問シ又毎年數回父兄懇
話會ヲ開キテ兩者ノ關係ヲ密接ナラシムル等内外相應シテソノ効果ヲ收メンコトヲ期ス

一、課外ノ圖書ハ受持致論檢閲シテ之ヲ讀マシメ以テ高尚ナル趣味實益ヲ會得セシメンコトヲ期ス

一、生徒取締ニ關シテハ自宅又ハ其宿所ニ校名並ニ姓名ヲ記セル名札ヲ掲ケテ教員ノ視察監督ニ便ナ
ラシメ各自ヲシテ其品性ニ留意セシムルト共ニ時々巡檢シテ校外ニ於ケル生徒ノ動靜ヲ明ニス

乙、教授ノ概況

本校ハ農家ノ中等教育ヲ施ス學校ナルヲ以テ中學校ニ於ケルト等シク普通學科ヲ授ケテ日常必須ナル
智識ヲ修得セシムルト同時ニ又他方ニ於テハ中等農家トシテ農林業ニ關スル專門的智識ヲ授クル必要
アルヲ以テ其教科目ノ數ハ比較的多ク且修業年限三ヶ年間ノ短日月ナルヲ以テ之カ教授上教材ノ選擇
及排列ニハ最モ注意シ毎學年ノ始ニ當リ各學科担任者ニ於テ精細ナル教授細目ヲ編成シ之ニ則リテ常
ニ學科ノ進度ヲ調節シ且關係學科担任者ハ時々會合シテ打合ヲナシ教授ノ改善ヲ計リ且專門學科ニア

リテハ實習實驗ト相關聯シ勉メテ理論ト實地トニ付充分明確ナル智識ヲ修得セシメンコトヲ圖レリ
現今習字珠算ハ一般ニ等閑ニ附セラル、傾向アルモ特ニ將來實業ニ從事セントスルモノニアリテハ最
モ必要欠クヘカラサルヲ以テ本校コ、ニ見ル所アリ實習時間ノ餘暇又ハ課外ニ練習セシメ以テ其熟達
ニ勉メツ、アリ又第三學年ニハ隨意科目トシテ教育科ヲ加設シテ教育ニ關スル一般ノ智識ヲ授ケ隣村
ノ農業科加設小學校ニ於テ實地授業ノ練習ヲナサシメ卒業後小學校農業科教員ノ資格ヲ得セシムルコ
トニ努ム

丙、實習ノ概況

イ、實習ノ主旨

凡ソ農林業ニ從事スルモノハ技術ノ熟達ト勤勞ノ精神ト之ニ堪フヘキ心身ノ健全トヲ要シ兼ネテ經濟
的觀念ヲ具備セシムルヲ以テ主眼トス技術ノ應用ニ於テハ畧々學術ト併行シテ漸次簡ヨリ繁ニ入り實
習教師ハ生徒ニ伍シ誘掖指導シテ注意觀察ノ力ヲ養ハシメ技術上ノ矯正訓練ニ努メ居レリ勤勞ニ味フ
ヘキ体力精神ヲ養ハンカ爲ニハ教師常ニ率先シテ實習勞働ノ模範ヲ示シ生徒ヲシテ自ラ實習ノ趣味ヲ
解シ勞働ノ貴フヘキヲ知ラシム殊ニ經濟的思想ノ養成ニハ或ハ設計書ヲ作りテ收支ヲ知ラシメ其他ノ

場合ニ於テモ資本勞力並ニ收穫物等ヲ簿記法ニヨリテ收支ヲ明記セシメ將來ノ實地經營ノ基礎ヲ與ヘンコトニカメ居レリ

□、實 習 地 ノ 概 況

本校農場ハ地勢ト水利トノ關係ニ依リ田畑ヲ接續シテ設置スルノ便ヲ缺ケリト雖モ畑農場ハ全部構内ニアリ一圓平坦東ハ校舍ヲ隔テ、武藏野ノ曠野ニ連リ西モ亦畑地ニシテ濶ク南ハ斷崖ヲ以テ多摩川ニ臨ミ北方相距ルコト十町餘ニシテ演習林アリ杉扁柏赤松等老幼ノ林相配置セラレ更ニ三里ノ西方ニ御嶽演習林アリ水田農場ハ西北四町餘ノ處ニアリテ明治四十四年三月耕地整理ヲ施シ區劃整然二十八區ニ分タレタリ

丁、体育及衛生ノ狀況

本校ハ單ニ學術ヲ修ムルノミナラス數多ノ實習ヲ課スルカ故ニ充分ノ運動ヲナスノ外體操ヲ課スルヲ以テ身體ノ强健ナルハ勿論均齊ナル身體ノ發育ニ努ムルカ故ニ殆ント虛弱病羸ナルモノナシ殊ニ課外ニ擊劍、柔道、弓術、庭球等其好ミニ應シテ隨意課スルヲ以テ身心ノ練磨ニ多大ノ効果ヲ見ル

一〇、寄宿舎ノ狀況

一、舍 監 室	一	一、自習室兼寢室	七
一、舍 長 室	一	一、食 堂 及 炊 事 場	一
一、圖 書 室	一	一、洗 面 所	一
一、浴 室	一		

一、本校寄宿舎ノ收容定員ハ六十名ナリトス

一、本校寄宿舎ハ全体ヲ一家族ト見做シ舍監ヲ家長舍生ハ互ニ兄弟ト心得嚴格ナル規律ノ下ニ從順敬愛ナル良氣風ヲ養成シテ一家團樂ノ和樂ヲ實現セシメンコトニ努ム

一、各室ニハ室長ヲ置キ舍監ノ指揮命令ニ從ヒ室内全体ノ取締ヲナサシム

一、寄宿舎ノ炊事ハ自炊制度ニシテ舍監及舍生ヨリ互選セル炊事委員之ヲ監督ス

一、衛生ニ關シテ各室ノ換氣及清潔ハ勿論毎週定期ノ清潔法ヲ行ヒ室内廊下便所及庭園等一切舍生各自ヲシテ行ハシム

一、食事ハ豫メ献立表ヲ作ラシメ校長舍監及校醫ノ檢閲ヲ經タル後ニ爲サシム

一、疾病アルトキハ校醫ノ診斷ヲ受ケシメ舍生相互ヲシテ親シク看護慰籍ノ勞ヲ執ラシム

一、本校養蠶期中ハ養蠶ニ關係アル生徒ヲ全部寄宿舎ニ收容シ實習ノ便宜ヲ計レリ

一、舍生ノ學資金ハ舍監之ヲ保管シ必要ノ都度舍生ノ要求ニ應シ調査ノ上支出シ舍生各自ノ學資簿ニ明記セシメ時々父兄ニ送リテ承認ヲ求メ浪費セサラシメンコトニ努ム

二、外泊歸省等ニ關シテハ父兄及保證人トノ聯絡ヲ保チ嚴重ニ監督ス

一一、通學ノ概況

一、本校生徒ノ大半ハ自宅若クハ近親ノ許ヨリ通學セリソノ通學區域最モ遠キハ三里ノ地ヨリ毎日通學スルモノアリ半里一里ヨリスルモノハ甚タ多シ一日ノ學科實習ヲ終リテ長途ノ通學ヲナスハ困難ナルニ似タレトモ之ニ堪フルハ本校ノ如キ性質ノ學校ニアリテハ却テ獎勵セントスル所ナリ幸ニシテ身體強健學術優良ナルモノ亦少カラス

二、通學生ニ對シテハ特ニ家庭ト相連絡シテ注意ヲ怠ラス特ニ不良ナル生徒ニ對シテハ職員親シク家庭ヲ訪問シ又父兄ヲ招キテ意見ヲ交換シ若クハ出身小學校長ト協議スルコトアリ

三、本校生徒ハ父兄若クハ近親ノ許ヨリ通學スル外下宿ヲ許サス凡テ寄宿舎ニ入ラシムルコト、セリ

一二、生徒 (大正七年四月現在)

第三學年生

姓名	族稱	生年月	姓名	族稱	生年月
照山 鷹助	福岡縣平民	二十七年三月	久保 喜一	東京府平民	三十四年三月
北島 弘毅	東京府平民	三十三年九月	木村 森太郎	全	三十二年三月
今井 直	山梨縣平民	三十三年四月	新井 至	全	三十四年六月
田中 信行	東京府平民	三十四年四月	森田 潤三	全	三十三年十月
坂本 義男	東京府平民	三十三年六月	中里 直治	全	三十四年四月
菱山 萬三郎	全	三十一年七月	堀江 卓	全	三十四年九月
吉野 明義	東京府士族	三十四年三月	栗本 重知	全	三十四年四月
關根 國藏	平民	三十三年三月	澁谷 長重	全	三十四年五月
藤野 宣雄	全	三十四年四月	堀部 平吉	全	三十五年三月
神森 五郎	全	三十四年七月	新井 喜助	全	三十四年九月
山上 茂樹	東京府士族	三十五年一月	清水 儀次	全	三十一年八月

荒木 毅男	東京府平民	三十四年五月	高根 俊一	埼玉縣平民	三十四年二月
淺見 貞次郎	埼玉縣平民	三十四年三月	繁田 信太郎	全	三十三年十月
大野 久吉	全	三十一年一月	小泉 武二	東京府平民	三十二年九月
山崎 政太郎	全	三十五年三月	益戶 秀英	秋田縣士族	三十三年五月
廣瀬 盛夫	茨城縣平民	三十四年五月	比留川 茂正	神奈川縣平民	三十三年十月
安達 藤次郎	新潟縣平民	二十九年六月	小野 太郎	東京府平民	三十四年一月
兼子 藏太	福島縣平民	二十八年二月	青木 芳雄	全	三十二年三月
金 泰 桂	朝鮮 士族	三十年一月	飯生 滿福	千葉縣平民	三十三年八月
李 鎬 泰	朝鮮 平民	三十一年一月			

第二學年 生

小池 和七	東京府平民	三十三年五月	黑田 年久	東京府平民	三十六年二月
森田 幸造	全	三十四年十二月	宇津木 榮二	静岡縣士族	三十四年七月
吉澤 文雄	全	三十五年六月	山崎 四郎	東京府平民	三十四年四月

新井 伊助	東京府平民	三十六年一月	福田 憲也	東京府平民	三十五年五月
萩原 格之助	全	三十二年十月	山内 虎男	山形縣平民	三十五年十月
川島 忠兵衛	全	三十六年二月	關 尙好	東京府平民	三十五年七月
福富 好太郎	全	三十五年十月	森西 仁助	山口縣平民	三十一年三月
峯岸 政治	全	二十八年五月	岩澤 庄一郎	埼玉縣平民	三十五年五月
武藤 泰輔	全	三十五年十月	高橋 通雄	東京府平民	三十四年十月
松野 知吉	全	三十二年六月	沖山 勇	全	三十四年五月
稗田 秋雄	千葉縣平民	三十五年九月	渡邊 伊十郎	全	三十五年五月
橋本 義夫	東京府平民	三十五年三月	齋藤 喜重	全	三十三年九月
大澤 輝重	埼玉縣平民	三十五年七月	小川 精一	全	三十五年五月
木住野 仁昌	東京府平民	三十六年二月	關根 竹松	全	三十三年九月
佐藤 重雄	全	三十五年九月	小林 真介	全	三十四年二月
新堀 林榮	埼玉縣平民	三十五年七月	山崎 貞雄	全	三十三年二月

井上源藏	東京府平民	三十六年五月	鈴木繁一	東京府平民	三十六年七月
片柳健二郎	全	三十五年十月	師岡太兵衛	全	三十四年五月
石川利治	東京府平民	三十四年一月	井上彌三	東京府平民	三十二年八月
玉井測	岐阜縣平民	三十一年一月	森謙三	東京府士族	三十四年七月
濱中貞之助	全	三十六年一月	平塚良雄	東京府平民	三十六年一月
旗野長吉	東京府平民	三十六年四月	大野禎三	埼玉縣平民	三十一年五月
宮川安信	東京府士族	三十五年七月	中村國正	東京府平民	三十四年四月
內田浦次	全	三十一年一月	拔井亮輔	埼玉縣平民	三十五年三月
丹生千代麿	全	三十三年九月	大野俊一	岐阜縣平民	三十五年五月
小峯利平	全	三十年一月	大越芳雄	全	三十二年六月
儘田吉之助	全	三十六年一月	齋藤孝雄	全	二十九年八月
右谷俊雄	東京府平民	三十五年五月	森田豊司	東京府平民	三十五年九月

第一學年 生

田村久一	東京府平民	三十六年十月	岩本弘毅	東京府平民	三十一年八月
渡邊喜作	全	三十六年七月	原島銳太郎	全	三十五年七月
神田忠男	全	三十六年七月	加藤英重	全	三十六年七月
清水六郎	全	三十四年七月	米山誠一	全	三十五年七月
栗原鎮雄	全	三十五年三月	吉野卯吉	全	三十六年四月
清水芳藏	全	三十二年三月	古谷靜一	全	三十五年五月
志茂彰	全	三十六年二月	小谷田隼人	全	三十六年五月
原島正	全	三十六年五月	谷合喜雄	全	三十七年二月
森田與七	全	三十六年七月	吉田源太郎	全	三十六年八月
玉川眞治	東京府士族	三十六年九月	兒島信一	全	三十七年一月
北島喜一	東京府平民	三十七年三月	村尾純三	全	三十四年五月
村野庄司	全	三十四年七月	鈴木小重	全	三十年十一月
福島寛正	全	三十七年三月	清水春二	全	三十六年四月

堀田 信晴	田宮市郎右衛門	梅田 虎吉	石塚敏之助	牧野 春男	榎戸 俊一	小澤 豊三郎	三田 嘉一	高橋 辰五郎	増尾 孝輔	市川 光久	城所 嘉一郎	宮寺 榮一
全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	全	東京府平民
三十六年八月	三十六年六月	三十六年五月	三十五年五月	三十六年八月	三十六年五月	三十六年九月	三十六年一月	三十七年一月	三十五年四月	三十七年一月	三十六年七月	三十七年四月
小林 一郎	森田 恒雄	宮越 茂雄	木下 興	富田 文二	鶴澤 菊夫	宍倉 静樹	佐野 左郷	具 成 會	村松 善豊	木住野 一二	山本 秀麿	橋本 清
山形縣平民	德島縣平民	宮崎縣平民	佐賀縣士族	宮城縣士族	全	千葉縣平民	埼玉縣平民	朝鮮 平民	千葉縣平民	全	全	東京府平民
三十五年五月	三十六年七月	三十六年十月	三十五年十月	三十四年八月	三十六年九月	三十三年六月	三十五年十月	三十三年九月	三十六年七月	三十七年四月	三十七年一月	三十五年九月

中村 昂	鶴岡 二三五	渡邊 長藏	山口 威雄	岡野 唯一	本橋 賢太郎	比留間 正治	市川 爲一郎	古谷 義藏	金子 嘉吉	伊藤 正治	菊池 喜一	藤田 喜作
全	全	千葉縣平民	神奈川縣平民	全	全	全	全	全	全	埼玉縣平民	新潟縣平民	石川縣平民
三十四年九月	三十七年二月	三十二年五月	三十六年四月	三十七年一月	三十三年九月	三十六年一月	三十六年七月	三十七年三月	三十六年九月	三十七年一月	三十一年五月	三十六年五月
江藤 博	笹本 益夫	前田 俊	内野 榮六	飯田 淺吉	明石 忠衛	上原 隆輝	當麻 豊治	安齋 倉治	半田 史郎	矢尾 板宏	中野 進	高師 仙松
神奈川縣平民	全	全	全	東京府平民	福岡縣士族	全	全	東京府平民	廣島縣士族	新潟縣平民	静岡縣平民	千葉縣平民
三十五年四月	三十五年三月	三十五年十月	三十四年八月	三十五年三月	三十四年四月	三十五年八月	三十三年六月	三十五年七月	三十二年五月	三十七年二月	三十三年五月	三十四年一月

一三、入學志願者及入學者累年統計

年度	志願者及入學者									
	東京市	荏原	南葛飾	南足立	豐多摩	北豐島	北多摩	南多摩	西多摩	計
四十三年	一	一					一	二	二七	四一
四十四年	二						三	二	二六	四一
四十五年	一						一	二	一四	四一
大正二年全	四				一		一	六	六	二二
三年全	五				一		一	一	五	二二
四年全	一〇				一		一	二	一八	二二
五年全	一					一		一	一五	二二
六年全	一					二	一	二	一八	二二
七年全	三					二	一	五	二二	二二
八年全	二				一		一	五	二二	二二
九年全	一				一			三	一六	二二
十年全	一							二	一六	二二
十一年全	一				二	一	六	二	三四	二二
十二年全	一				二	一	六	二	三三	二二
十三年全	一					一	六	二	二八	二二
十四年全	一					一	六	二	二六	二二

一四、入學者從前ノ教育及年齡 (大正七年四月調)

計	他府縣	神津島	八丈島	大島
四七	一六			
三四	四			
五	三〇			一
三六	二〇			一
五	三七			
二九	一九			
八	五〇			
四	二七			
六	三九			
四	二四			
七	四〇			
五	二四			
六	三三			一
四	一六			一
九	三四		一	一
六	一〇		一	一
五	四七	一		一
九	二六			一

從前ノ教育	年齡									
	二二	二〇	一九	一八	一七	一六	一五			
高等小學卒業ノ者	一	一	一	五	六	一四	三七			
同一學年修業ノ者										
尋常小學校卒業ノ者					一					
中學校ヨリ轉學ノ者			一	一	二					

	中學校卒業ノ者	其他	計
			—
			—
			二
	一		七
			九
			一四
			三七

一五、學級及學年別年齡

均平徒生	年 齡			學年別		科 別	
	全	大正元年	四十四年	四十四年	四十四年	本	科
全	三年	二年	一年	第一學年	第二學年	第三學年	計
	一六年三月	一六年十一月	一六年六月	一六年七月	一八年六月	一九年六月	一七年七月
	一七年三月	一七年九月	一八年三月	一七年七月
	一八年九月	一九年	一九年六月	一七年七月
	一七年七月	一七年十月	一八年一月				一七年七月

計	年 齡		
	全	全	全
計	六年	五年	四年
	一六年六月	一六年三月	一六年七月
	一七年九月	一七年六月	一七年三月
	一八年八月	一七年十一月	一八年九月
	一七年五月	一七年三月	一七年六月

一六、現在生徒地方別

(大正七年四月十五日調)

地 方	年 齡		
	第一學年	第二學年	第三學年
東京府	五二	四九	二六
西多摩郡	二八	三二	一四
南多摩郡	一一	八	七
北多摩郡	九	二	一
北豐島郡	二		
豐多摩郡		三	一
計	一一七	一一七	一一七

東京	地方回数	一七、卒業生地方別																		
		第一回	第二回	第三回	第四回	第五回	第六回	計	新	石	廣	德	山	福	宮	佐	朝	計		
二	二	三	七	三	二	二	二	七	三	三	三	二	一	一	一	一	一	八〇	二	
								五											八〇	二
八																				

一七、卒業生地方別
(太正七年四月一日調)

山形縣	福島縣	宮城縣	静岡県	山梨縣	神奈川県	千葉縣	埼玉縣	東京市	八丈島	神津島	大島	荏原郡

新	三	秋	山	石	岩	廣	岡	高	福	大	鹿	朝
潟	重	田	形	川	手	島	山	知	岡	分	兒	鮮
二												
一		一		一				一				三
			一		一							
一						二				一	一	
二	一							一	一			
六	二											三

西	南	北	北	大	東	埼	千	茨	福	神	靜	山
多	多	多	多	島	京	玉	葉	城	島	奈	岡	梨
摩	摩	摩	摩	郡	市	玉	葉	城	島	奈	岡	梨
一九	二	一	一		一	三	一					
八	二				一	二						
四	二				一	三	一	一	一			
一						五		一		四	二	
九	一				一	四	二	一		一		
一五	四	一			一	八	二	二	一			一
六六	〇	三	一		一	五	六	五	二	五	二	一

計	二七	三三	一六	三〇	二四	三六	一五五
---	----	----	----	----	----	----	-----

一八、府下在學生及卒業生町村別表

郡市町村	在學生	卒業生	郡市町村	在學生	卒業生
西多摩郡			成木村	六	四
青梅町	七	七	調布村	五	三
五日市町			吉野村	一	二
西多摩村	六	五	三田村	八	二
東秋留村	一	二	古里村	二	三
西秋留村	一	一	氷川村	二	四
増戸村	一		小河内村	一	
霞村	六	二	小宮村	二	
小曾木村	四	三	大久野村	二	二

戸倉村	箱根ヶ崎村	殿ヶ谷村	長岡村	三ッ里村	福生村	熊川村	平井村	菅生村	草花村	瀬戸岡村	檜原村	石畑村
一	一	一			九	一		一	一	一	五	
							三					一
南多摩郡	八王子市	川口村	由木村	堺村	南村	由井村	忠生村	日野町	小宮村	加住村	横山村	浅川村
	二	二	九	一	一	一	二	一	一	三		一
												一

東京府立農林學校一覽

恩方村	北多摩郡	村山村	神代村	小平村	多磨村	砂川村	清瀬村	三鷹村	大神村	小金井村	府中町	北豊島郡
一		二	二	一	一	一	二	一	一	一	一	
石神井村	板橋町	高田村	荏原郡	大崎町	豊多摩郡	井荻村	杉並村	淀橋町	大島	岡田村	神津島	神津島
一	一	一		一		一	一	一		一		一

八丈島	末吉村	東京市	麴町區	四ッ谷區
	一		二	一
小石川區	麻布區	牛込區	京橋區	日本橋區
一				

一九、卒業生

第一回卒業生 (大正二年三月二十七日)

姓名	族稱	卒業後ノ狀況	姓名	族稱	卒業後ノ狀況
松丸藤太郎	千葉縣平民	東京市水源林事務所技手	天野鐵藏	東京府平民	森林主事東京大林區署高崎小林區署
田中半十郎	東京府平民	西多摩郡技手	橋本律二	埼玉縣平民	豊多摩郡農會技手
岩崎和重	同	自營	池田弘	東京府平民	八戸カイバイト株式會社製炭部
竹島德寶	同	自營	山田一雄	同	煙草專賣局

下田喜一	東京府平民	自	關根小一郎	新潟縣平民	自
土方精一	同	右全	福田雅夫	東京府平民	鐵道院雇
市川喜重	同	右在	磯部武麿	同	勝宗公司大連支店員
加藤與助	同	右自	海鹽輝一	同	神奈川縣鎌倉郡永野村農會技手
田村光	同	右全	幡野己之助	同	神奈川縣履
野嶋錦十郎	同	右全	早川助次郎	同	自
早野繁藏	同	全	秋葉保助	同	右全
加藤幸平	同	右全	小林近三	同	右全
濱中英三郎	東京府平民	東京市水源林事務所	矢尾板康	新潟縣平民	全
橋本庄藏	同	右自			

第一回卒業生

(大正三年三月二十七日)

姓名	族稱	卒業後ノ狀況	姓名	族稱	卒業後ノ狀況
徐世甲	朝鮮平民	朝鮮咸鏡北道城津郡廳	大野磯吉	東京府平民	農業大學農場助手

濱中靜一	東京府平民	山口縣林業技手	長谷川頼四	東京府平民	自
宮寺伊兵衛	埼玉縣平民	自	川島一郎	同	右全
西久保藏六	同	右全	原島治平	同	右在
荒畑忠治	東京府平民	西多摩郡水川村林業技手	吉澤賢吾	同	右全
三浦義幹	秋田縣平民	福島縣山林課同縣林業技手	柳東秀	朝鮮平民	自
清水寛次	東京府平民	福生村外一ヶ村農會技師	宋鎮憲	朝鮮貴族	全
三井勝士	高知縣平民	台灣總督府嘉義廳庶務課	加納慶吉	石川縣士族	專賣局雇
阿部三次郎	東京府平民	自	島田悟一	東京府平民	自
由比又男	東京府士族	東京協會專門學校在學	最上誠一	同	八王子貯蓄銀行員
矢尾板成	新潟縣平民	自	澤井孝一	同	南多摩郡加住小學校專科正教員

第二回卒業生

(大正四年三月二十七日)

姓名	族稱	卒業後ノ狀況	姓名	族稱	卒業後ノ狀況
大山文次郎	山形縣平民	東京大林区署小平林区署詰	高山武夫	埼玉縣平民	勉學中

青木近之助	埼玉縣平民	自	營	梅田英	埼玉縣平民	自	營
松崎一男	千葉縣平民	森林主事東京大林區署大田原小林區署	營	木崎義平	東京府平民	自	台南製糖株式會社員
木村喜藏	東京府平民	自	營	長谷川鳳榮	岩手縣平民	自	營
大塚要	茨城縣平民	全	營	岡部正義	福島縣士族	自	日新護謨會社員新嘉坡
木村豊左右	東京府平民	東京市水源林事務所落合派出所	營	岡本俊一	東京府士族	自	營
森田章	東京府士族	自	營	青田幸次郎	東京府平民	自	北多摩郡砂川小學
橋本吉藏	東京府平民	全	營	橋本勘太郎	三重縣平民	自	新潟縣中頸城郡豐茶村上橋本橋本農場

第四回卒業生 (大正五年三月二十七日)

姓名	族稱	卒業後ノ狀況	姓名	族稱	卒業後ノ狀況
齋藤松雄	静岡縣平民	東京帝國大學農科大學實科	宮岡平太郎	東京府平民	長野縣下高井郡田口村林業技師
中野長治	埼玉縣平民	自	倉田照一	神奈川縣平民	農商務省履山山林局林業試驗場
三澤一	東京府平民	私立業農業大學林學實科	山田茂男	東京府平民	自
大岩紀鹿	同	右	鈴木忠次	同	右

姓名	族稱	卒業後ノ狀況	姓名	族稱	卒業後ノ狀況
井上明夫	廣島縣平民	農業高等科	橫溝政信	神奈川縣平民	都筑郡都岡村役場書記
小澤義雄	神奈川縣平民	自	清水頼男	埼玉縣平民	自
鈴木赴武	同	右	谷津精一	茨城縣平民	三井合名會社山林課員馬來牛島シボルム園詰
牧野勅	東京府平民	自	山崎利恭	埼玉縣平民	府立農事試驗場助
野村文治	埼玉縣平民	全	玉川治良	東京府士族	西多摩小學校教員
松崎壽雄	鹿兒島縣士族	農商務省農事試驗場九州支場見習生	首藤慎一	大分縣平民	八王子薪炭組合事務員
増田林之助	東京府平民	南多摩郡外六ヶ村農會技術員兼郡農會技師	石川米平	東京府平民	在
藤井二郎	廣島縣平民	自	北島喜太一	同	右
福井幸利	東京府平民	西多摩郡武藏野小學校專科正教員	川鍋太助	同	右
發智鉄五郎	埼玉縣平民	二松學舎在學	高橋基次	同	右
仲村孫十郎	新潟縣平民	自	石川儀一	静岡縣平民	小河村農會技師

第五回卒業生 (大正六年三月二十七日)

東京府立農林學校一覽

姓名	族稱	卒業後ノ狀況	姓名	族稱	卒業後ノ狀況
飯塚圭佐	茨城縣平民	東京大林區署福島縣濱江小林區署	梅田喬弘	東京府平民	自營
野澤知重	新潟縣平民	全羅北道全州清水町長岡殖産株式會社	尾崎重次郎	新潟縣平民	在營
瀧上喜一	同右	全	廣瀬重吉	東京府平民	西多摩郡書記
市川俊太郎	東京府平民	全	加瀬義一	千葉縣平民	古川拓殖會社員(フリッペン・シダナオ島)
青木直治	埼玉縣平民	自營	橋本武治	東京府平民	東京市水源林事務所
中根專一	東京府平民	豐多摩郡井荻村農會技術員	池谷嘉一	埼玉縣平民	自營
根岸正次	同右	全	前西大位	東京府平民	東京市水源林事務所
平野太郎	東京府平民	自營	吉田良藏	福岡縣平民	自營
今井嘉重郎	神奈川縣平民	帝室林理管理局東京支局甲府出張所詰	鈴木新三郎	東京府平民	古川拓殖會社員(フリッペン・シダナオ島)
桑田治	埼玉縣平民	勉學中	三井二郎	高知縣平民	未詳
日置剛	三重縣平民	南米ブラジル國リオデジヤネーロ伯刺西移民會社	師岡正孝	東京府平民	戶倉村農會技術員
黑井石龍	埼玉縣平民	本校助手	高橋襄	千葉縣平民	自營

第六回卒業生 (大正七年三月二十七日)

姓名	族稱	卒業後ノ狀況	姓名	族稱	卒業後ノ狀況
丸山太郎	福島縣平民	盛岡高等農林學校別科	藤野勝郎	同右	自營
本橋正太郎	東京府平民	中央大學在學	福岡大助	東京府平民	霞村農會技術員
森田司	同右	勉學中	比留間亮一	同右	豐多摩郡和田堀之内村農會技術員
櫻井亨	千葉縣平民	自營	平野長二	同右	自營
島崎忠太	埼玉縣平民	同	關塚實	同右	同
小峯芳作	東京府平民	同	森田悌三	同右	熊川小學校教員
榎本傳吉	同右	東京市水源林事務所	清水忠雄	山梨縣平民	未詳
井草市郎	同右	早稻田大學政治科	平野精一	東京府平民	自營
中村俊一	埼玉縣平民	三ヶ島小學校專科正教員	大越英一	同右	淺野セメント株式會社雇
富山環	同右	五日市町農會技術員	橋本隆一郎	同右	東京市土木課日比谷出張所
田邊義太郎	埼玉縣平民	府立農事試驗場見習生	水本文彌	岡山縣士族	朝鮮總督府營林廠雇

森田 桂吾	茨城縣平民	自	營	小林 孫七	同	右	私立農業大學
岡村 良太郎	埼玉縣平民	自	營	淺見 虎三郎	埼玉縣平民	自	營
矢部 義雄	千葉縣平民	箱根ヶ崎村外三ヶ村 農會技術員	營	椎 名 忠	茨城縣平民	全	南多摩郡忠生 小學校教員
吉野 守行	東京府平民	本校 助手	營	串田 主一郎	東京府平民	府立農事試驗場見 習生	營
山本 亮	同	右 自	營	加藤 甚吾	埼玉縣平民	同	營
清水 利三郎	同	右 同	同	森田 重兵衛	東京府平民	自	營
小峯 藤市	同	右 同	同	石川 弘文	東京府士族	同	同

二〇、生徒在學中及卒業後ノ特典

本校ノ程度ハ文部大臣ニ於テ中學校同等以上ト認定シ在學中徵兵ヲ猶豫セラレ且ツ卒業後無試験ニテ一年志願兵並ニ判任文官及小學校農業專科正教員タルヘキ資格ヲ有シ殊ニ實業方面ノ官公吏ニ需要多シサレハ民間ノ獨立實業經營者トシテ活動スヘキ天地ハ極メテ大ナリ尙卒業後進ンテ研鑽ヲ究メンニハ上級學校ヘノ連絡ヲ有ス

一一、生徒學資概算

教科書	第一學年	九圓貳拾五錢
	第二學年	九圓參拾六錢
	第三學年	八圓五拾錢
服	冬 服	八圓乃至九圓
	夏 服	三 圓
	實 習 服	貳圓五拾錢
	帽 子	壹 圓
	靴	三圓乃至四圓
授業料(毎月)		壹 圓 (八月ハ免除ス)
校友會費(毎月)		貳拾 錢

東京府立農林學校一覽

- 修學旅行積立金(毎月) 五拾錢
- 寄宿生徒食費及舍費 大ノ月七圓拾四錢(一日貳拾參錢)
小ノ月六圓九拾錢
- 同學用品其他小遣 (毎月)貳圓
- 通學生徒下宿諸費 (毎月)八圓乃至九圓
- 同學用品其他小遣 (毎月)貳圓

一二一、學校ト地方トノ關係

本校ハ東ハ廣漠タル武藏ノ平野西ハ蜿蜒タル秩父ノ群嶺ニ近キ農林兼業ノ地タルヲ以テ當業者ハ一般ニ此種學校ノ効果ヲ認メ自ラ進ンテ學校ヲ來觀シ質疑ヲナスモノ日ニ多キヲ加フルニ至リ其ノ設備ヒル器具品械標本等ニ就キ精細ナル觀察ヲナシ又生徒實習ニ於ケル作業勞働ノ實際ヲ目撃シテ之カ實驗研究ノ事項ヲ質疑シ又養蠶家ノ來訪シ飼育ノ狀況其他諸般ノ設備ヲ視察シ範ヲ本校ニ執ルモノ漸次多キヲ加フルニ至レリ而レトモ本校創設日尙淺キヲ以テ努メテ紹介ニ意ヲ致シ郡町村農會教育會青年會等ト提携シテ講師ノ派遣質疑ノ應答種苗家畜家禽ノ配布等地方發展ニ資スヘキモノハ可成其ノ望ニ應スル方針ヲ取リ今ヤ競ウテ附近村落ヨリ入學者ヲ出スニ至レリ

一二二、校友會々則

- 第一條 本會ハ東京府立農林學校々友會ト稱ス
- 第二條 本會ハ會員相互ノ親睦ヲ圖リ智徳ヲ磨キ体育ヲ獎メ兼ネテ校風ヲ發揚スルヲ以テ目的トス
- 第三條 會員ヲ左ノ三種ニ分ツ
 - (一) 通常會員 本校在學生
 - (二) 特別會員 本校卒業生
 - (三) 名譽會員 本校職員及前職員
- 第四條 本會ノ目的ヲ達センカ爲左ノ六部ヲ置ク
 - (一) 學藝部
 - (二) 擊劍部
 - (三) 柔道部
 - (四) 庭球部
 - (五) 弓術部
 - (六) 會計部
 - (七) 庶務部
- 第五條 本會ハ左ノ役員ヲ置キ會務ヲ處理セシム
 - 會長一名、本會一切ノ會務ヲ總理ス、本校々長ヲ推戴ス
 - 副會長一名、會長ヲ補佐シ會長事故アルトキハ之ヲ代理ス、本校主席教諭ヲ推戴ス
 - 部長各一名、各部務ヲ掌理ス、但シ學藝部ハ別ニ副部長ヲ置キ部部長ヲ補佐セシム

部長、副部長ハ各任期一ケ年トシ名譽會員中ヨリ會長之ヲ任命ス

委員若干名、(其數ハ會長之ヲ定ム)各部長ノ指揮ヲ受ケ部務ニ從事ス其任期ハ一ケ年トシ通常會員ノ互選ニヨリ之ヲ定ム

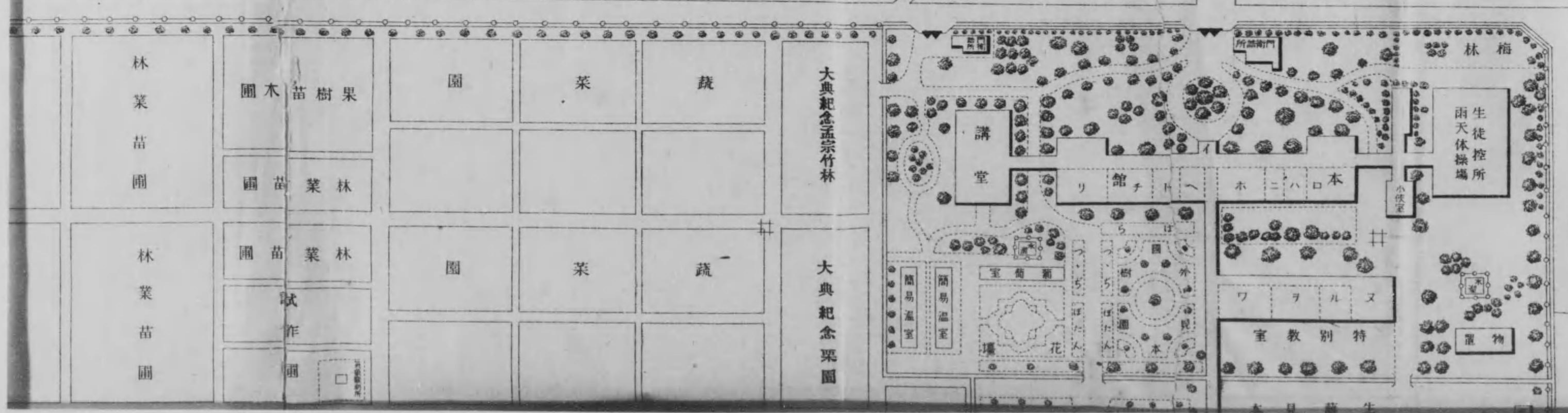
第六條 通常會員ハ會費トシテ一ケ月金貳拾錢ヲ納ムルモノトス、特別會員ハ本校卒業ノ際金參圓ヲ納メ永久雜誌頒布ノ基本金トナシ其利子ノミヲ學藝部ニテ使用スルモノトス

第七條 本會ハ毎年二回總會ヲ開ク但會長ニ於テ必要ト認ムル場合ハ臨時總會ヲ開クコトアルヘシ

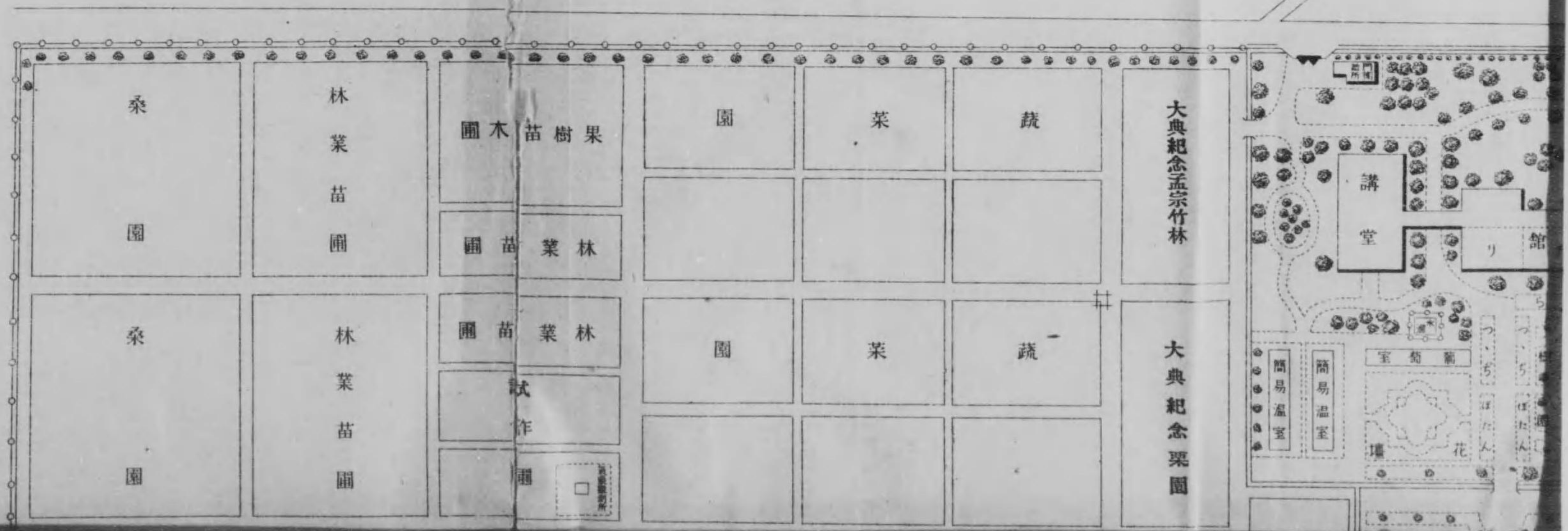
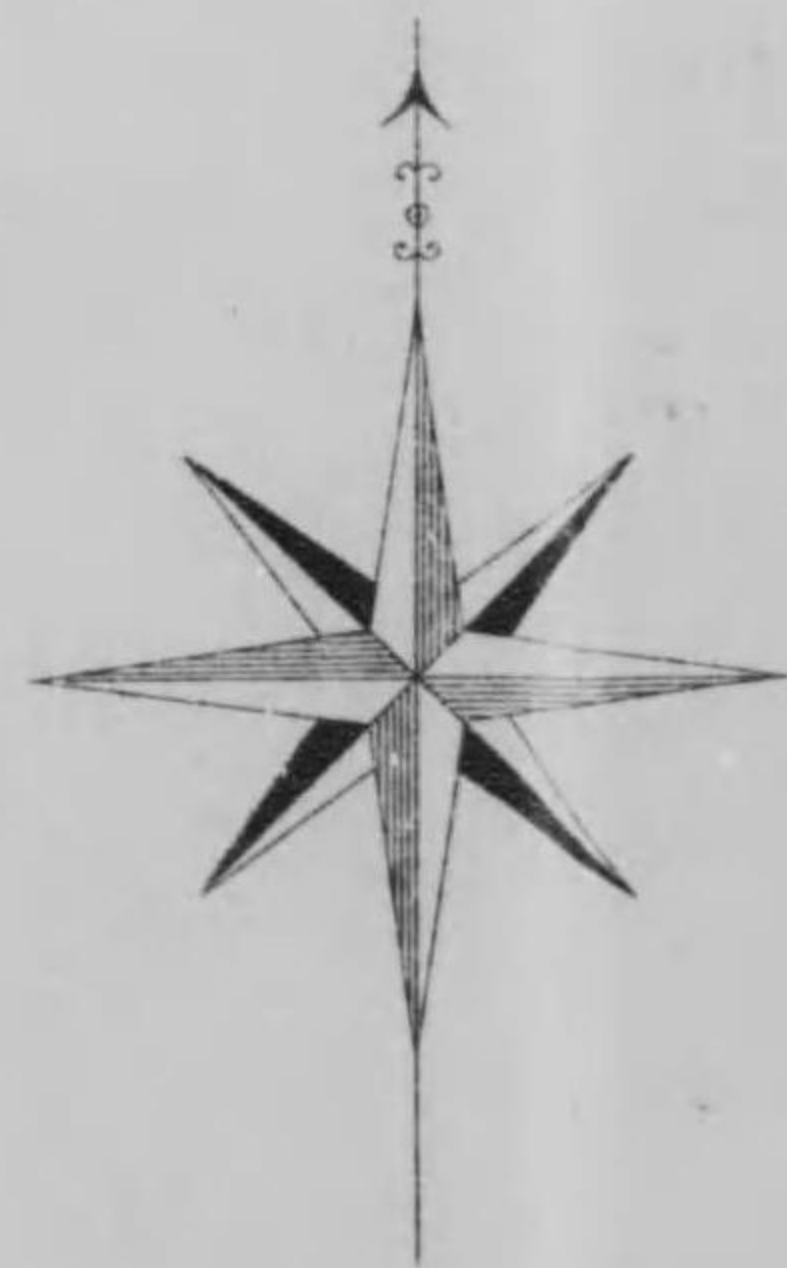
第八條 本會々則ヲ變更セントスルトキハ先ツ委員會ニ於テ決議シ部長會ノ協贊ヲ經テ會長ノ許可ヲ受クヘシ

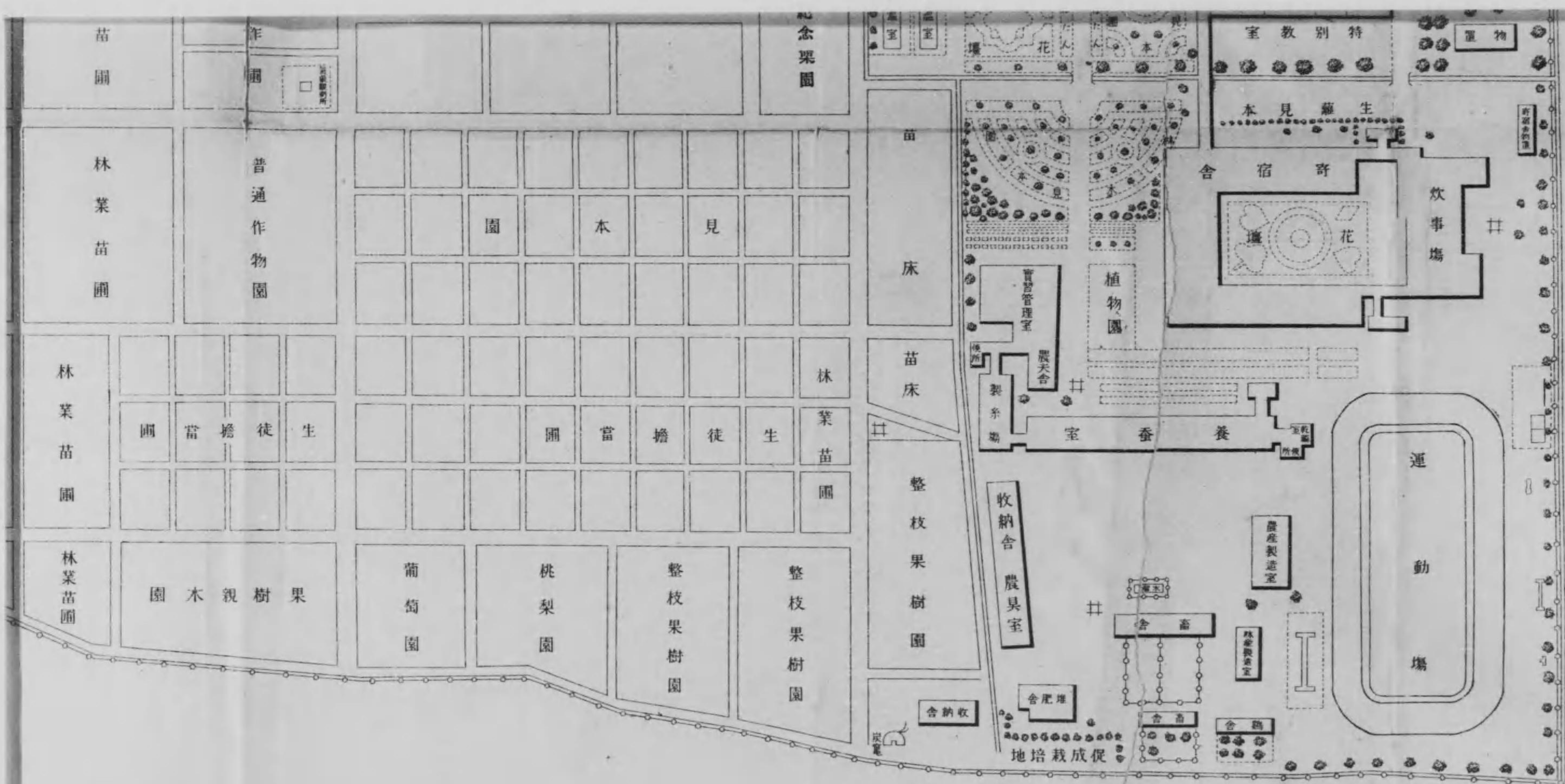
東京府立農林學校一覽終

東京府立農林學校敷地平面圖



東京府立農林學校敷地平面圖



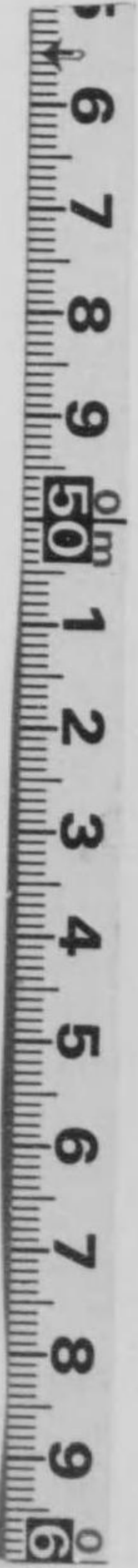
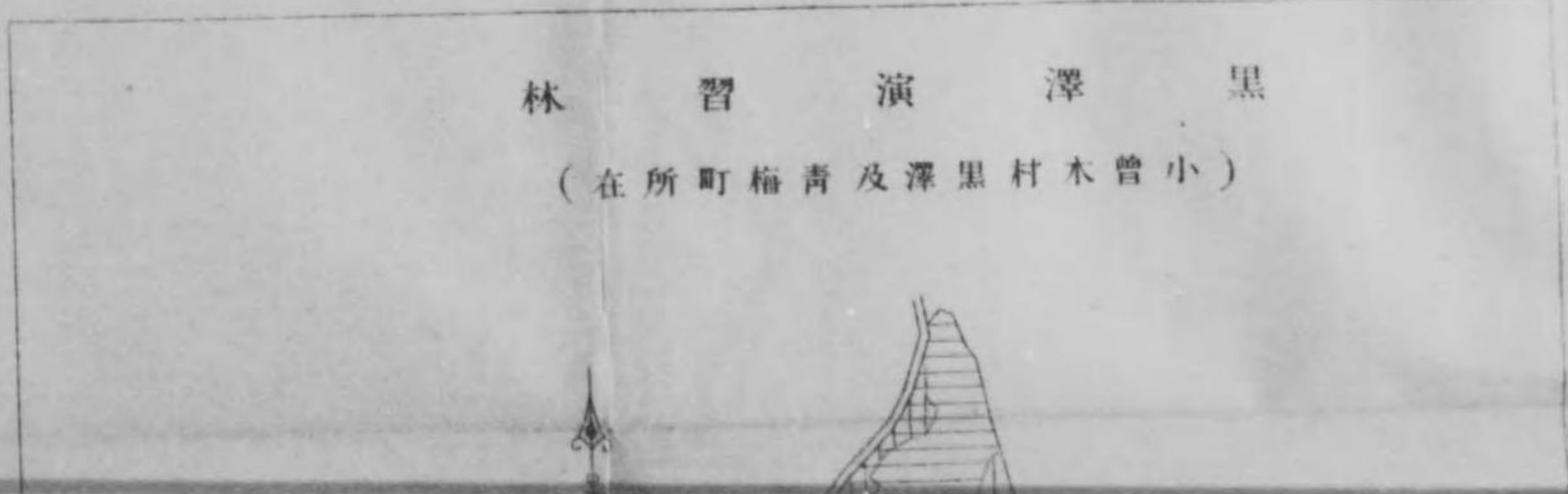
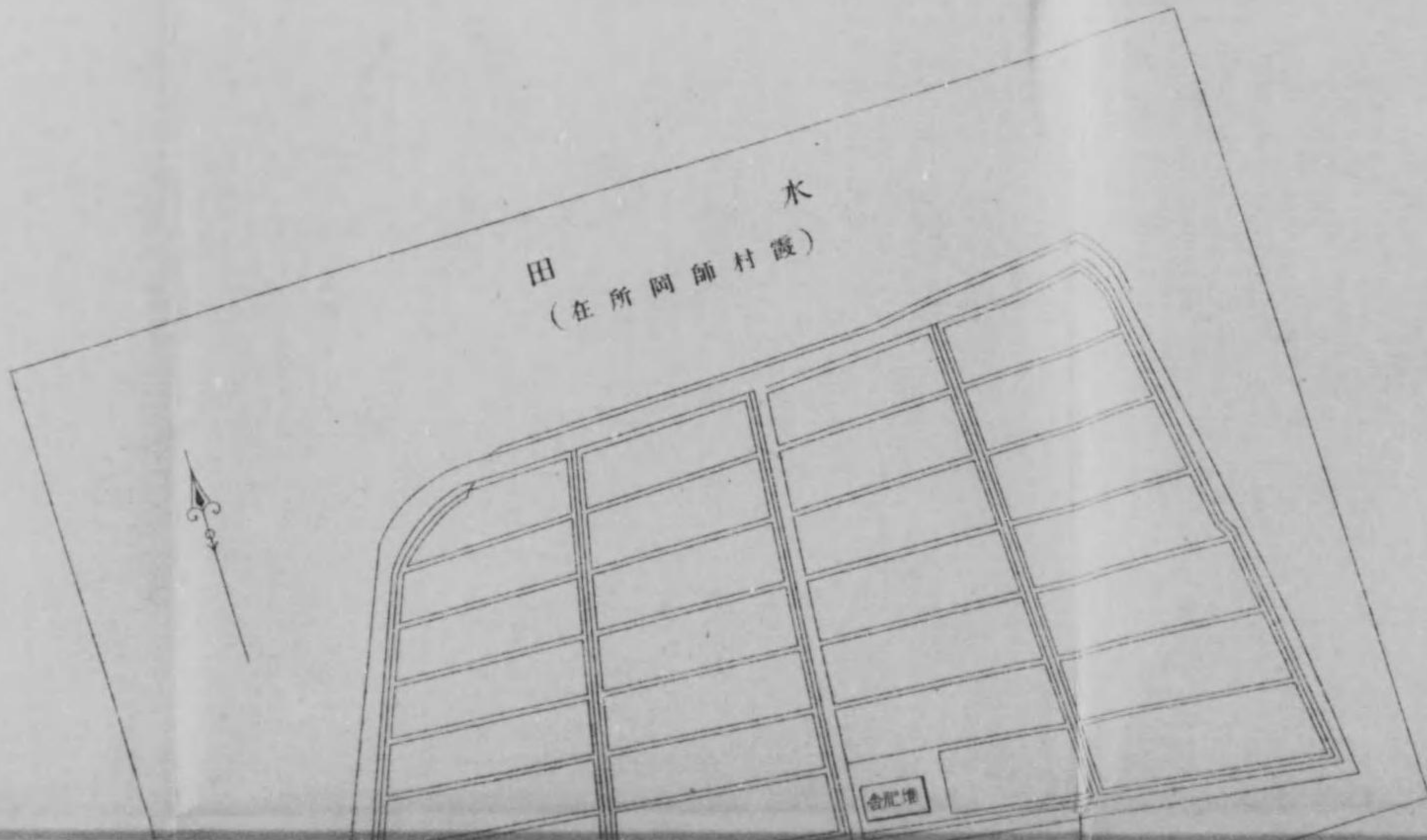


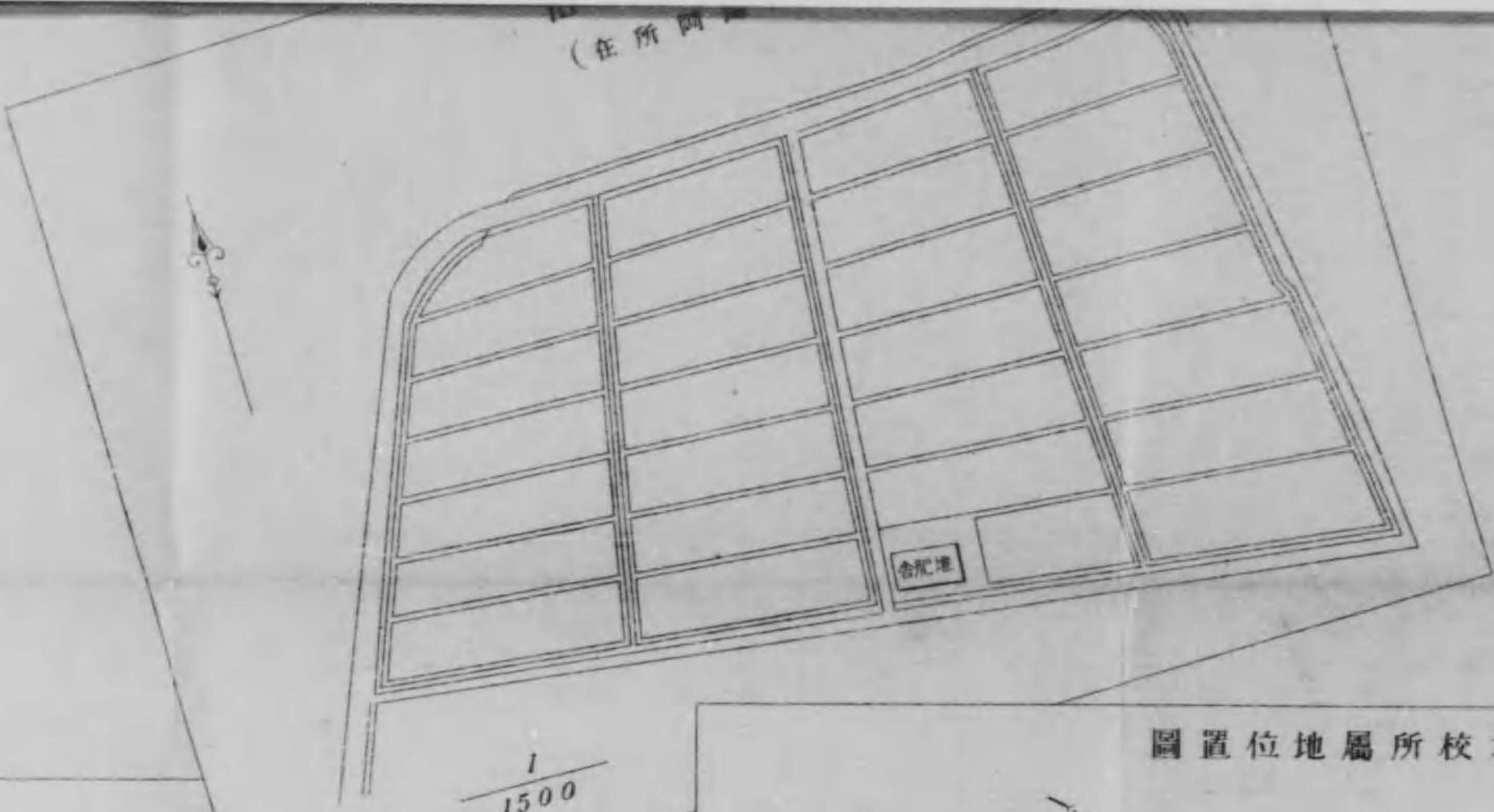
1
1000



本館及特別教室記號	
イ 玄 閣	口 (階上) 農具標本室
ロ (階下) 教員室	ハ (階上) 校長室
ニ (階下) 事務室	ホ (階上) 二年教室
ホ (階下) 圖書及會議室	ト (階上) 三年教室
ヘ (階下) 畜直室	チ (階上) 林業標本室
ト (階下) 應接室	リ (階上) 製圖室
チ (階下) 博物教室	ル 理化學準備室
リ (階下) 博物標本室	ワ 理化學器械室
又 理化學教室	
ヲ 理化學器械室	

1
1000





林 習 演 澤 里

(在所町梅青及澤里村木曾小)

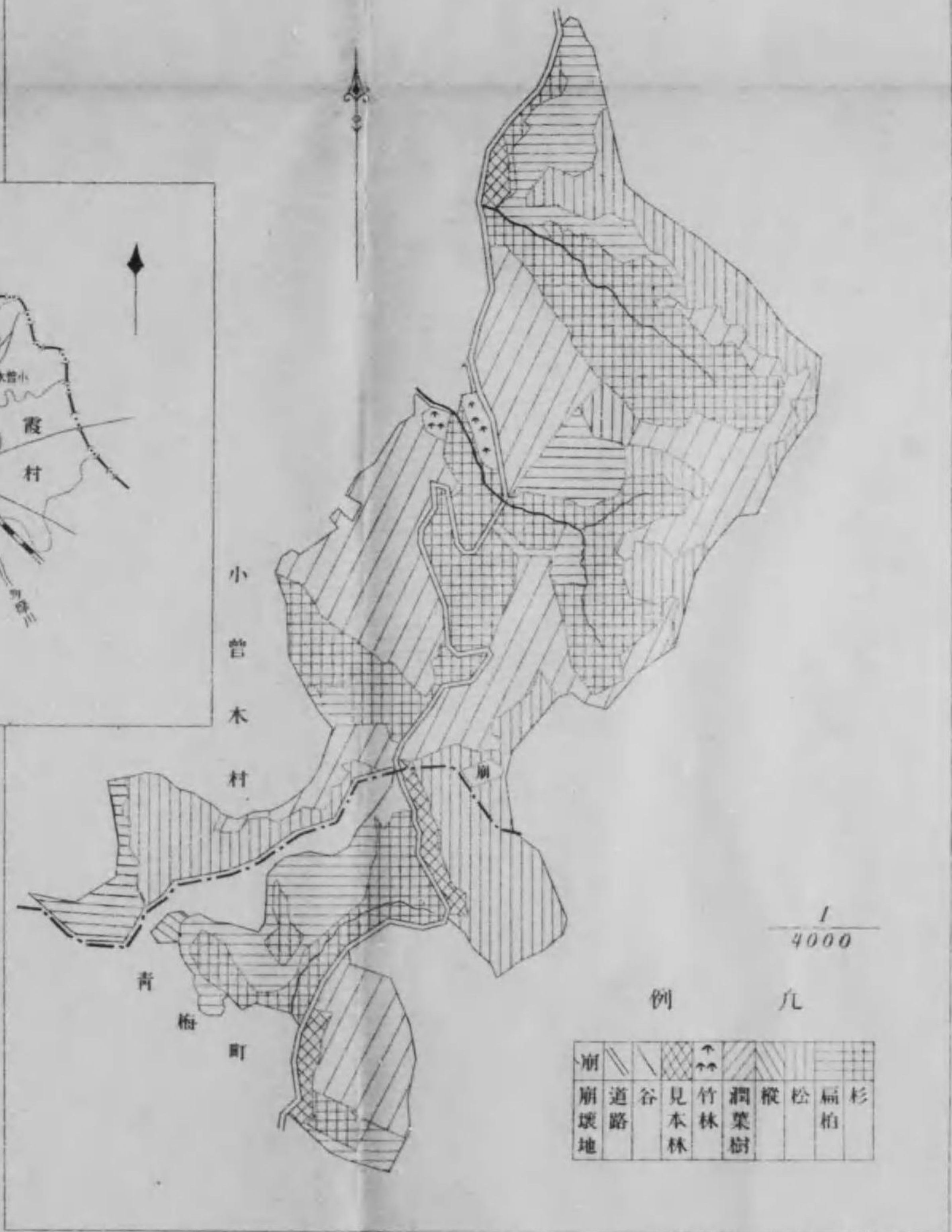
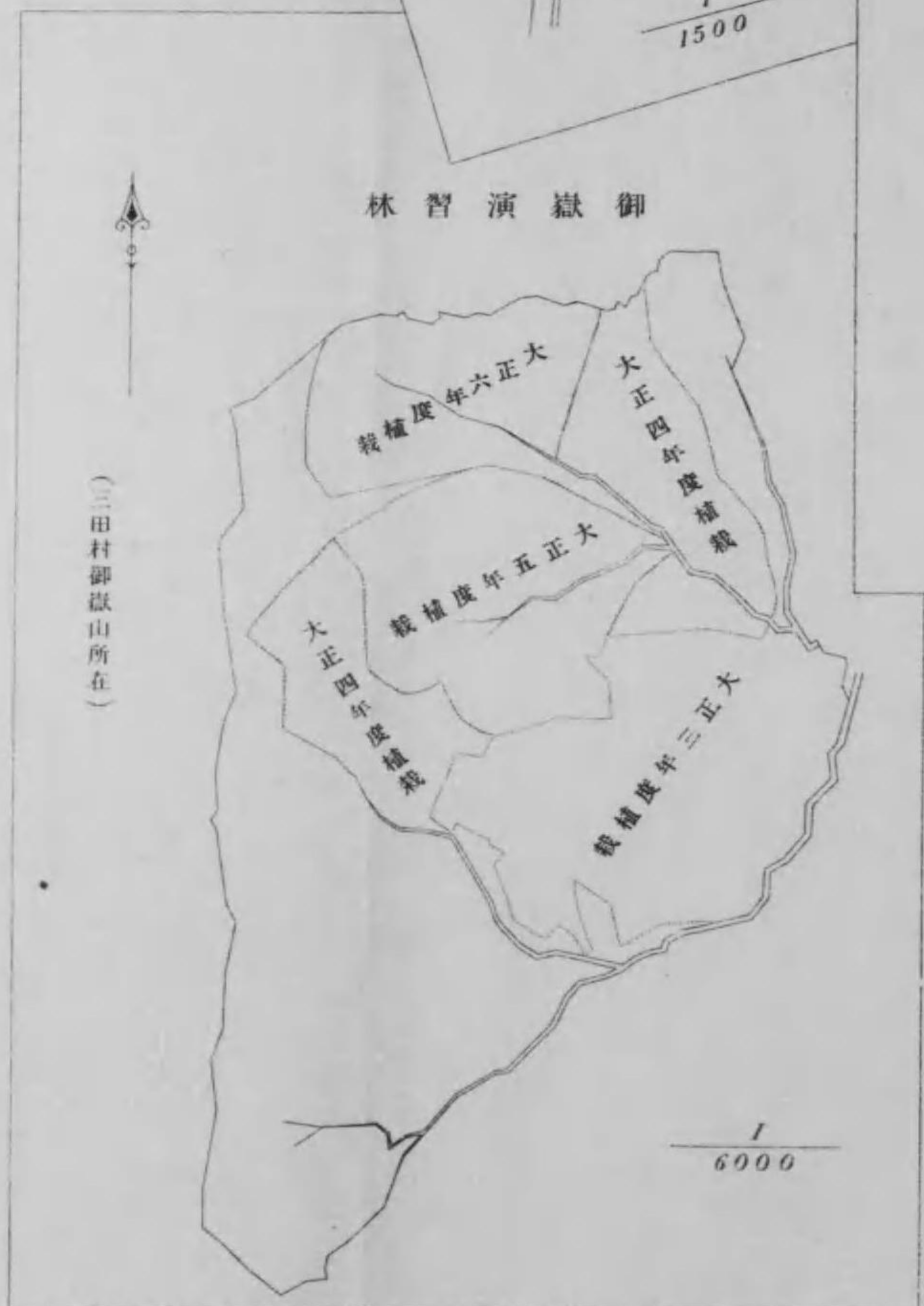


圖 置 位 地 屬 所 校 本



林 習 演 嶽 御



大正七年四月九日印刷
大正七年四月十一日發行

編輯兼
發行者

東京府立農林學校

印刷人

東京府西多摩郡青梅町青梅一三六番地

新井榮嗣

印刷所

東京府西多摩郡青梅町青梅一三六番地

大正堂印刷所
電話青梅三番

297
56

297

56

10. 1. 25

終

